



株式会社夢真ホールディングス
YUMESHIN HOLDINGS CO.,LTD.

2012年9月期 第3四半期 決算説明資料

2012年9月期/
September.2012
証券コード/
Securities code
2362

2012年8月9日版

事業ポートフォリオ



2012年6月30日現在

事業区分	会社名	事業内容
建築技術者派遣事業 (4,719百万円)	株式会社夢真ホールディングス	建築現場への技術者派遣 ・ 施工管理技術者派遣 ・ CADオペレーター派遣 施工図作図請負
エンジニア派遣事業 (3,119百万円)	株式会社夢テクノロジー	エンジニアアウトソーシング ビジネスソリューション N&Sソリューション
	株式会社ユニテックソフト	システムエンジニア派遣
子育て支援事業 (209百万円)	株式会社我喜大笑	保育所運営 保育士及び一般事務派遣
医療介護支援事業 (91百万円)	株式会社夢真メディカルサポート	デイサービス施設運営 医師・歯科医開業支援

※ () = 2012年9月期 第3四半期 売上高

連結決算概要

連結決算概要

ハイライト



- 1. 四半期純利益 約3倍に**
- 2. 技術者数 1,000人突破**
- 3. 派遣単価 回復継続**

連結P/Lの状況

連結P/Lの状況

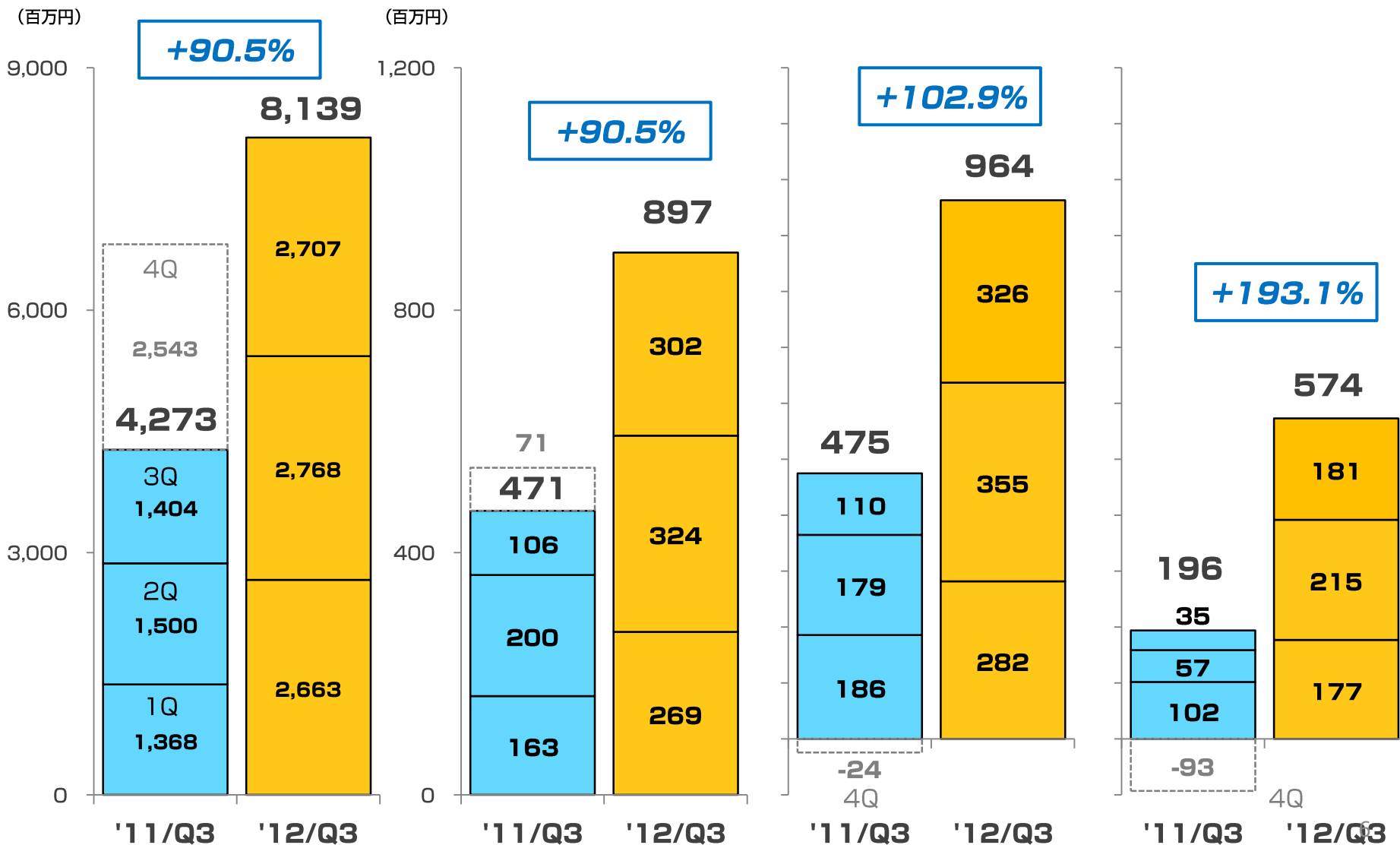


売上高

営業利益

経常利益

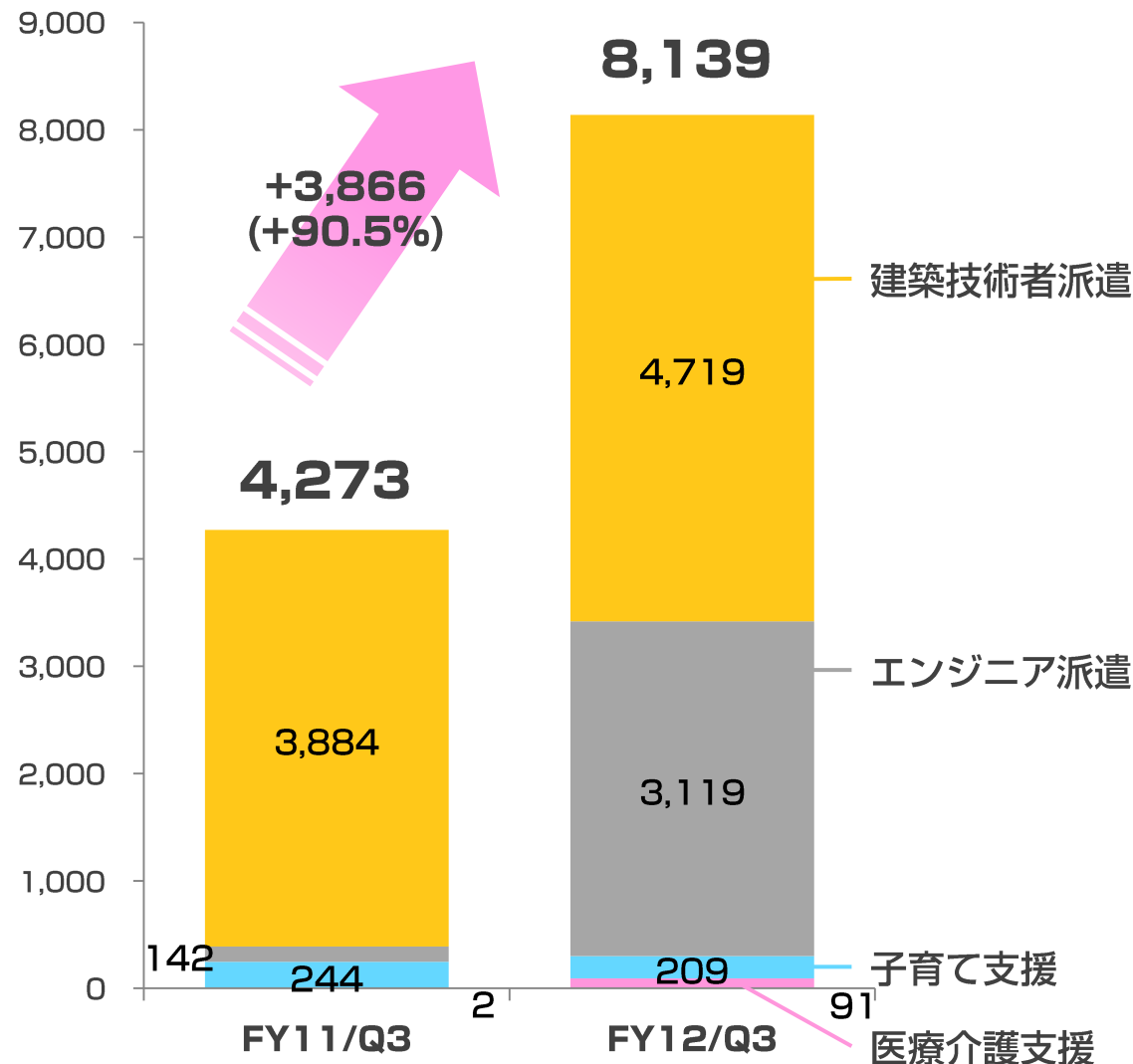
四半期純利益



連結P/L (1) 売上高



(百万円)



【主な増減要因】

建築技術者派遣事業 +835百万

- 技術者数の増加 +194人
- 稼働率の増加 +2.1pt.

エンジニア派遣事業 +2,977百万

- 夢テクノロジーの加入 +2,855百万
- 稼働技術者の増加 +122百万

子育て支援事業 ▲35百万

- 保育士派遣事業の減収 ▲35百万

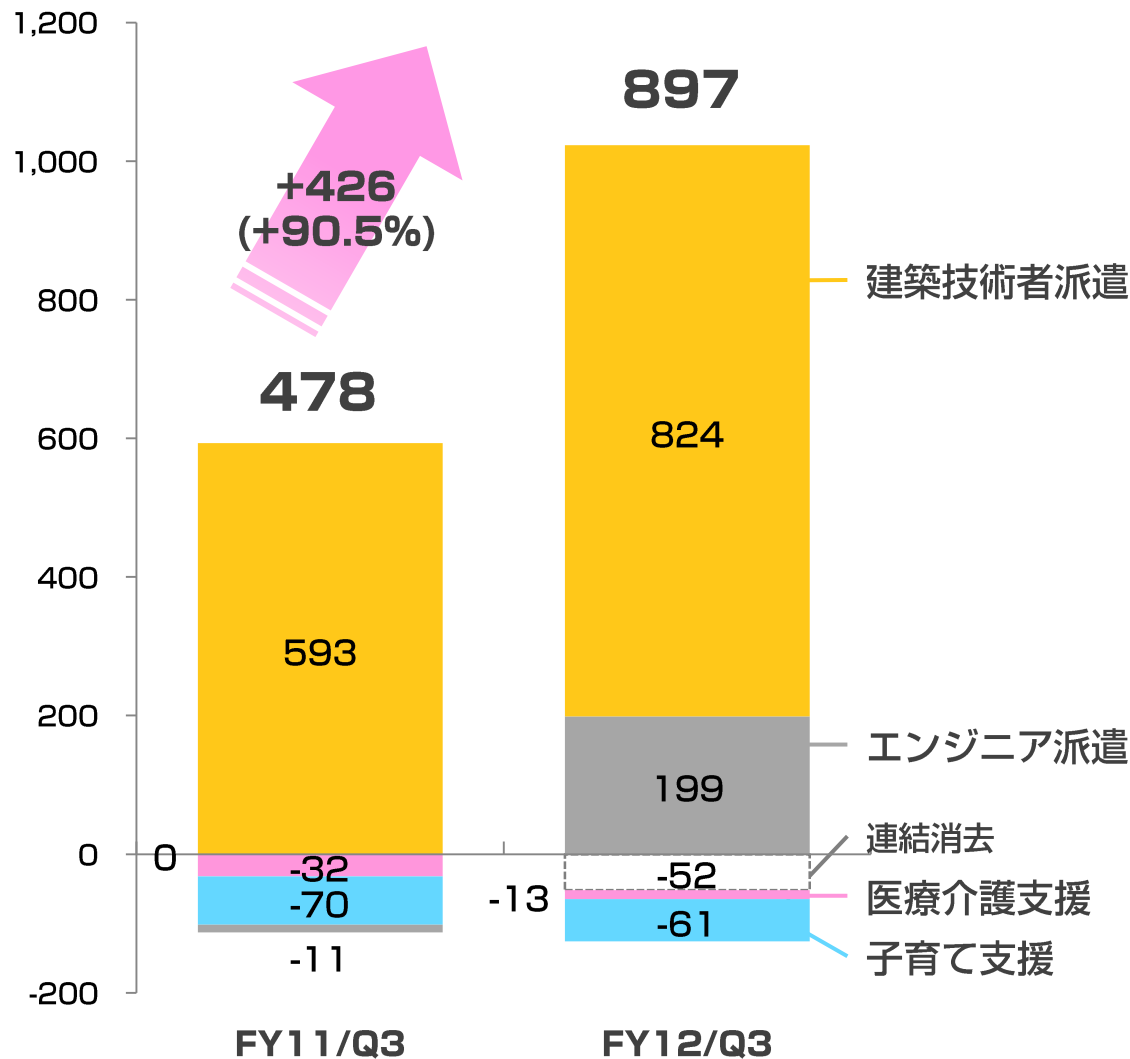
医療介護支援事業 +89百万

- デイサービス施設の開設

連結P/L (2) 営業利益



(百万円)



【主な増減要因】

建築技術者派遣事業 +231百万

- 売上高の増加 +835百万
- 販管費率の減少 1.0pt.

エンジニア派遣事業 +210百万

- 売上高の増加 +2百万
- 夢テクノロジーの加入 +208百万

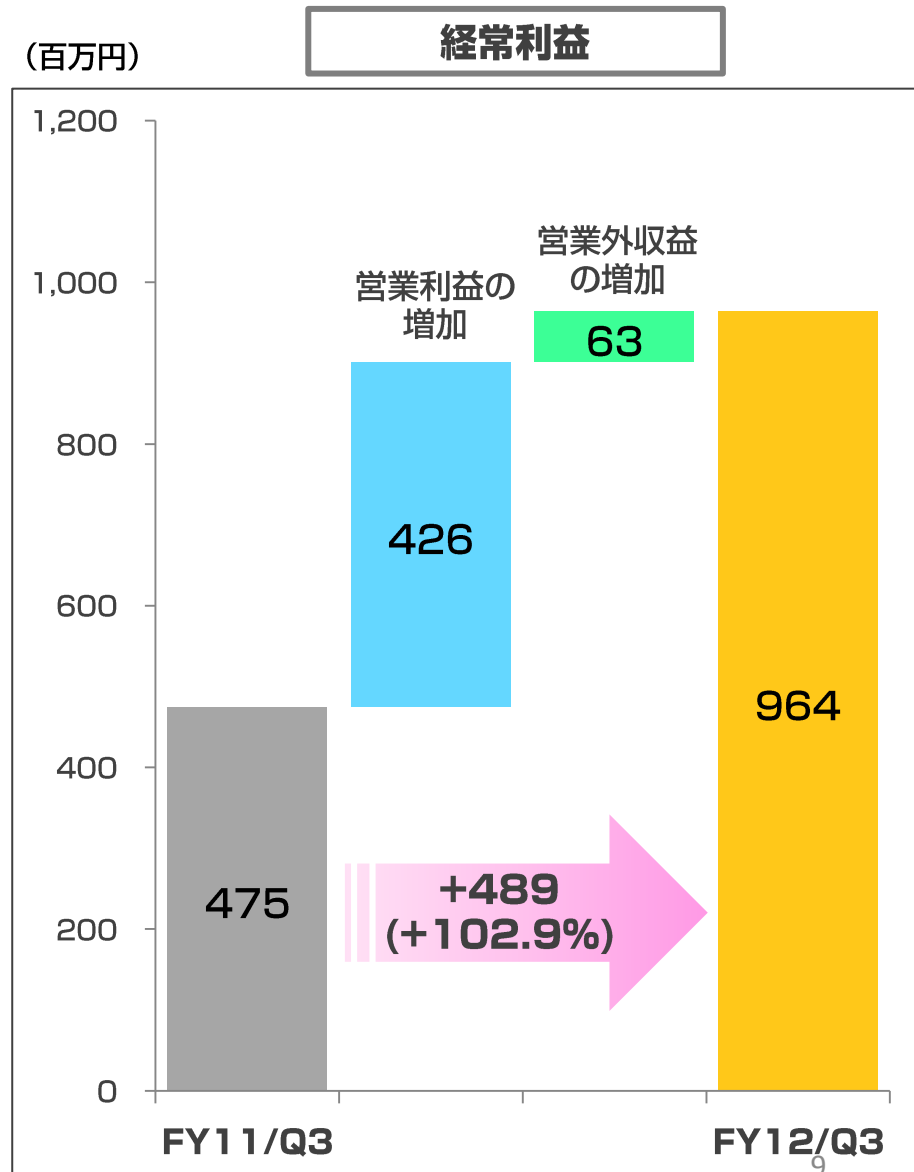
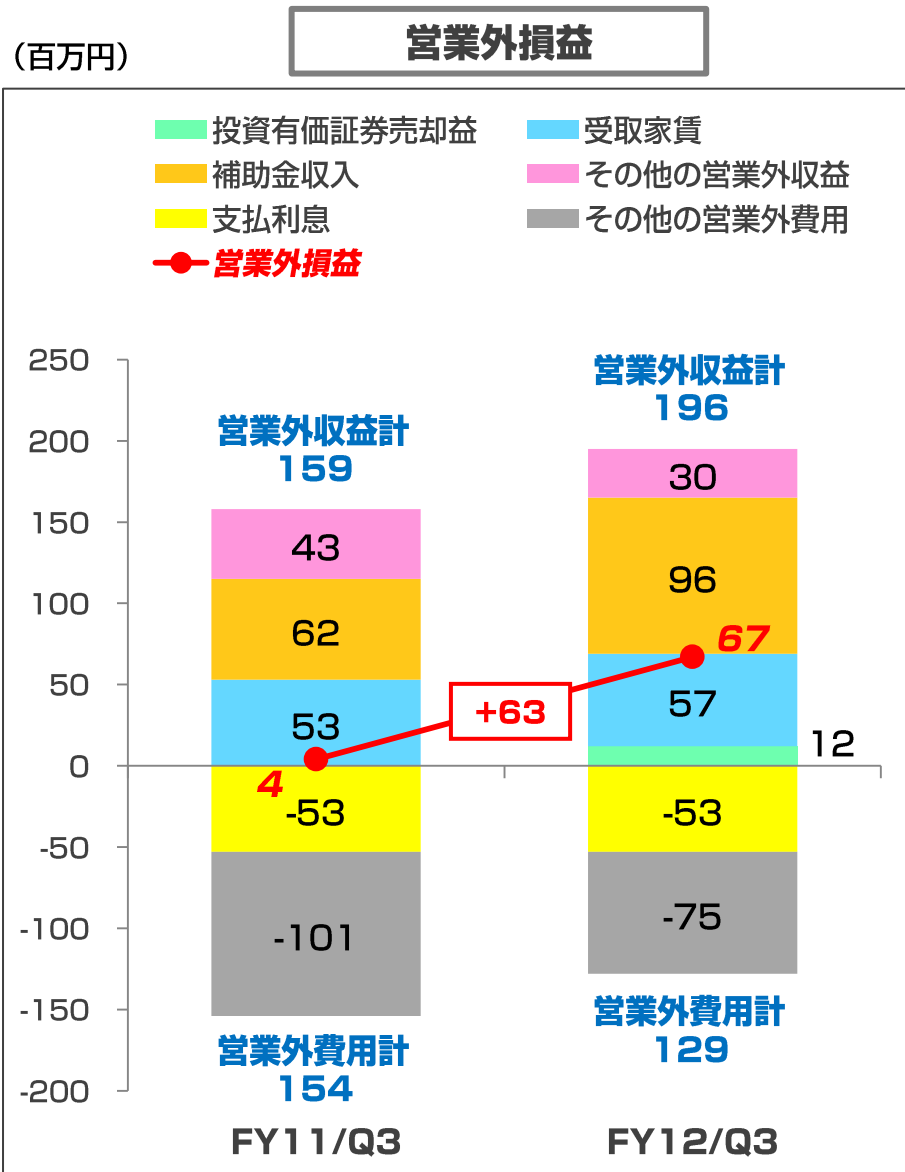
子育て支援事業 +8百万

- 保育所の入所率増加

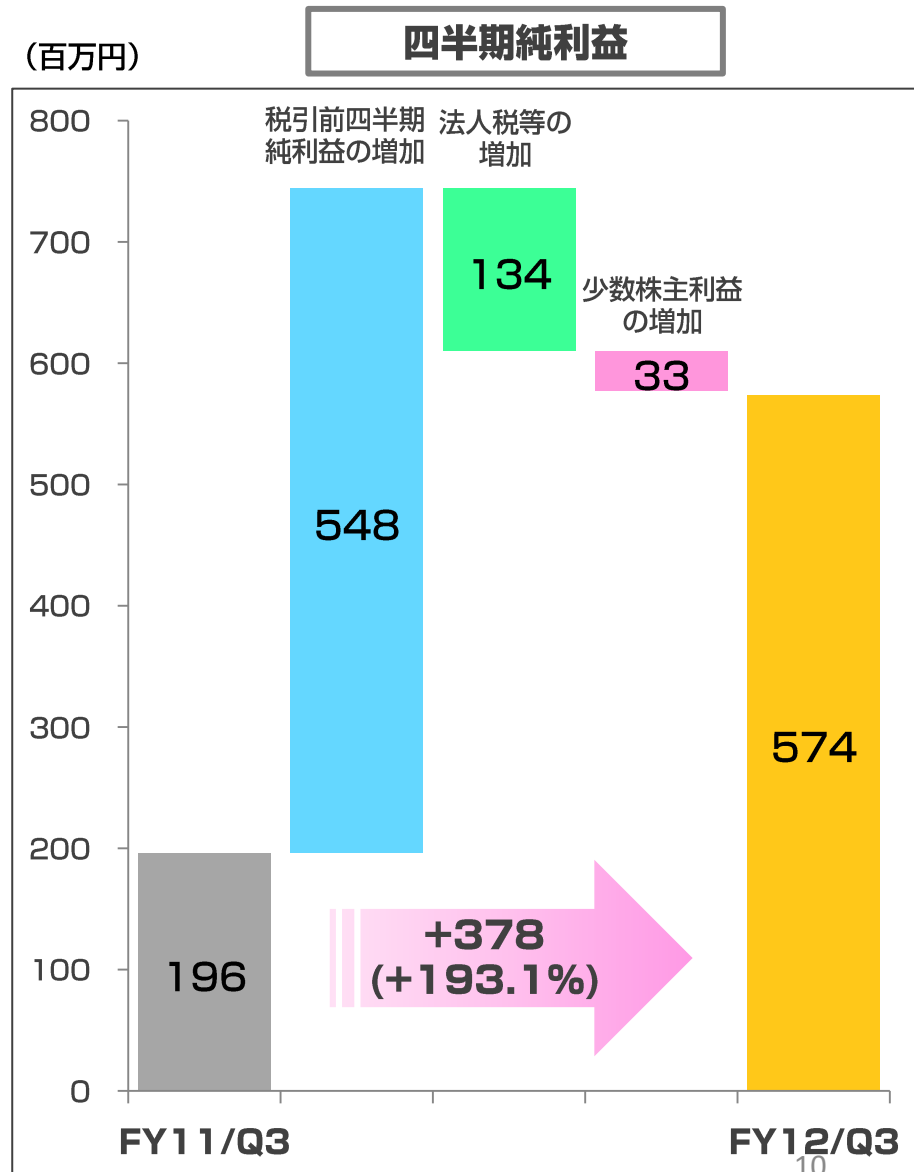
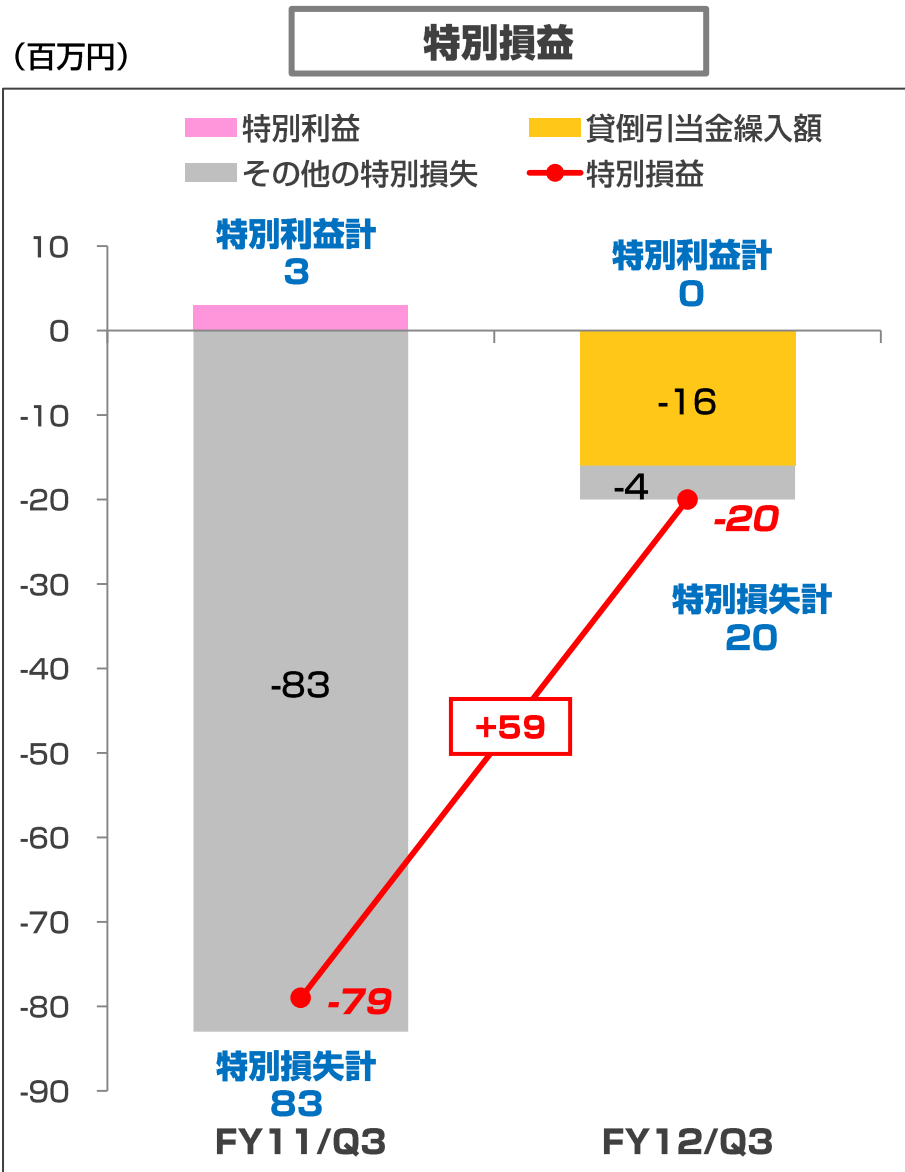
医療介護支援事業 +19百万

- デイサービス施設の開設

連結P/L (3) 営業外損益・経常利益



連結P/L (4) 特別損益・四半期純利益



連結P/L サマリー



(百万円)

	FY11/Q3 実績	FY12/Q3 実績	増減額	増減率
売上高	4,273	8,139	3,886	90.5%
売上総利益	1,301 (30.5%)	2,357 (29.0%)	1,056	81.2%
販売費及び一般管理費	830 (19.4%)	1,460 (17.9%)	630	75.9%
営業利益	471 (11.0%)	897 (11.0%)	426	90.5%
経常利益	475 (11.1%)	964 (11.9%)	489	102.9%
四半期純利益	196 (4.6%)	574 (7.1%)	378	193.1%

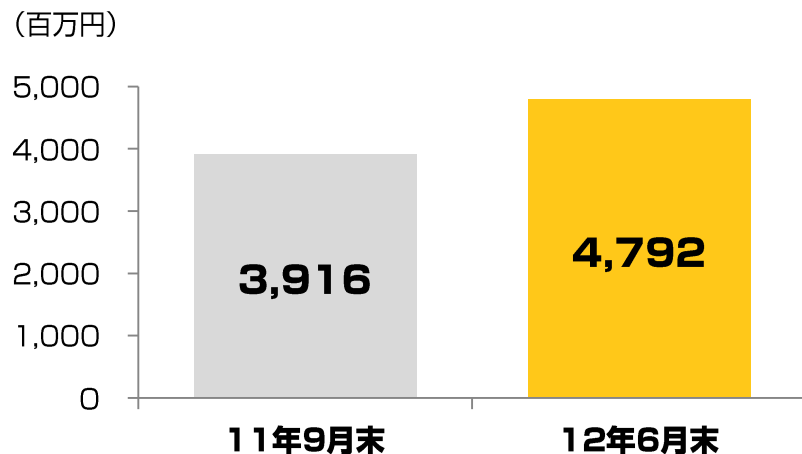
※ () = 売上高比率

連結B/Sの状況

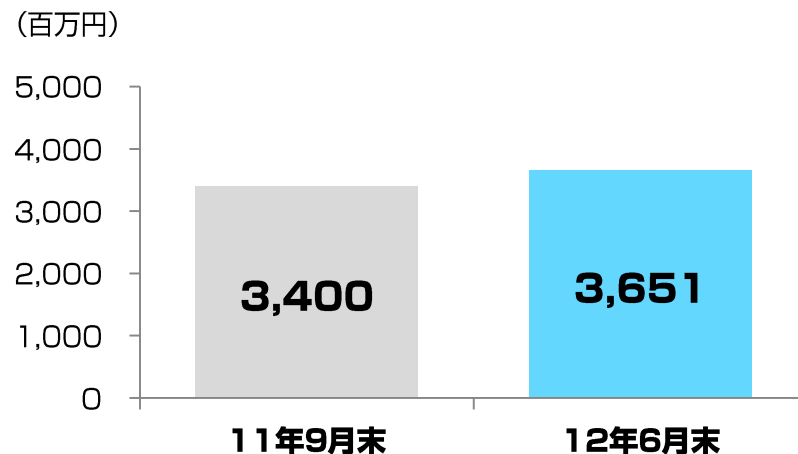
連結B/Sの状況



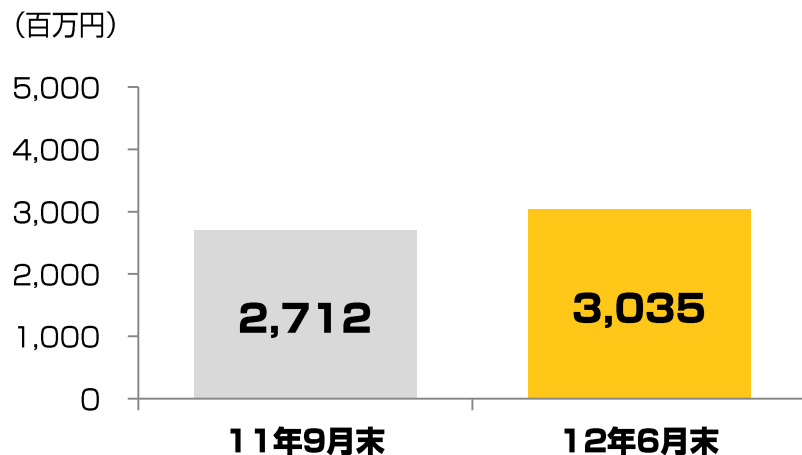
流動資産



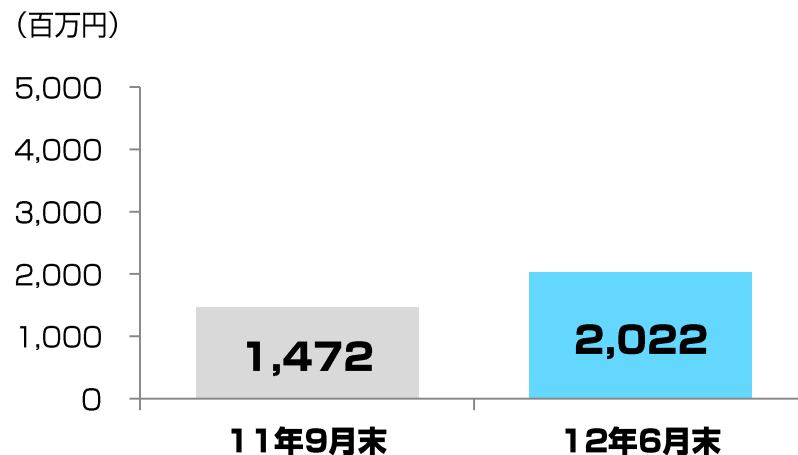
流動負債



固定資産



固定負債



連結B/S (1) 資産の部



(百万円)

	2011年9月末	2012年6月末	増減額	摘要
資産の部	6,629	7,827	1,198	
流動資産	3,916	4,792	875	
現金及び預金	2,304	2,914	610	営業活動による増加
受取手形及び売掛金	1,425	1,594	168	
有価証券	0.7	105	104	
固定資産	2,712	3,035	322	
有形固定資産	1,387	1,366	▲21	
建物及び構築物	761	745	▲15	
その他	626	620	▲6	
無形固定資産	759	682	▲76	
のれん	717	650	▲67	規則的な償却による減少
投資その他の資産	566	986	420	
その他	613	1,062	448	
貸倒引当金	▲47	▲76	▲28	

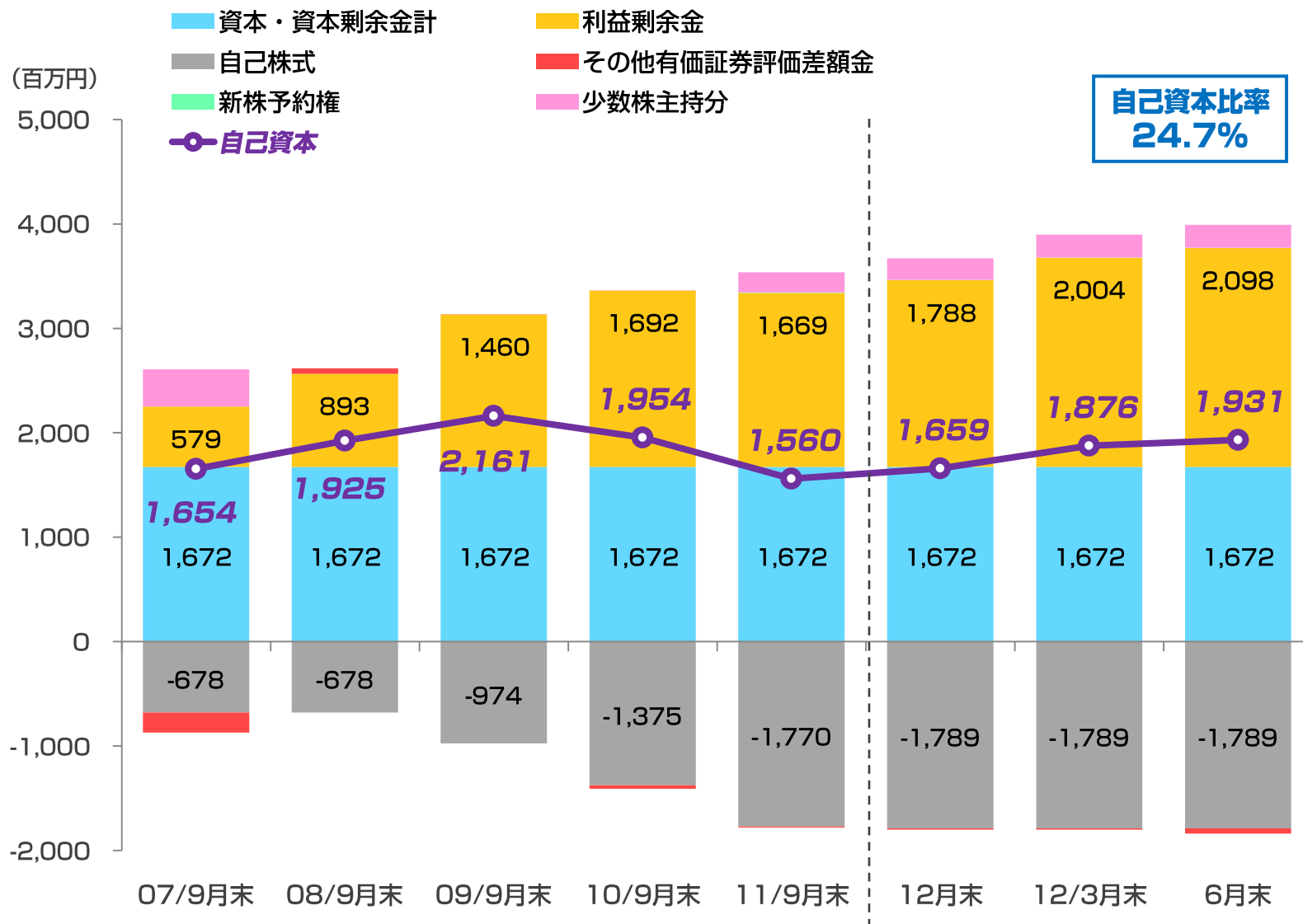
連結B/S (2) 負債・純資産の部



(百万円)

	2011年9月末	2012年6月末	増減額	摘要
負債の部	4,872	5,673	801	
流動負債	3,400	3,651	251	
短期借入金	26	1,456	1,430	社債償還のため借入れ
1年内償還予定の社債	1,240	—	—	社債償還による減少
1年内返済予定の長期借入金	929	850	▲78	
固定負債	1,472	2,022	549	
長期借入金	1,088	1,654	566	長期運転資金
純資産の部	1,757	2,099	396	
株主資本	1,572	1,887	408	
資本金	805	805	0	
資本剰余金	867	867	0	
利益剰余金	1,669	2,098	428	四半期純利益による増加
自己株式	▲1,770	▲1,789	▲19	
その他の包括利益累計額	▲11	▲49	38	
その他有価証券評価差額金	▲11	▲49	38	
新株予約権	3	3	0	
少数株主持分	193	219	26	

連結B/S (3) 自己資本推移



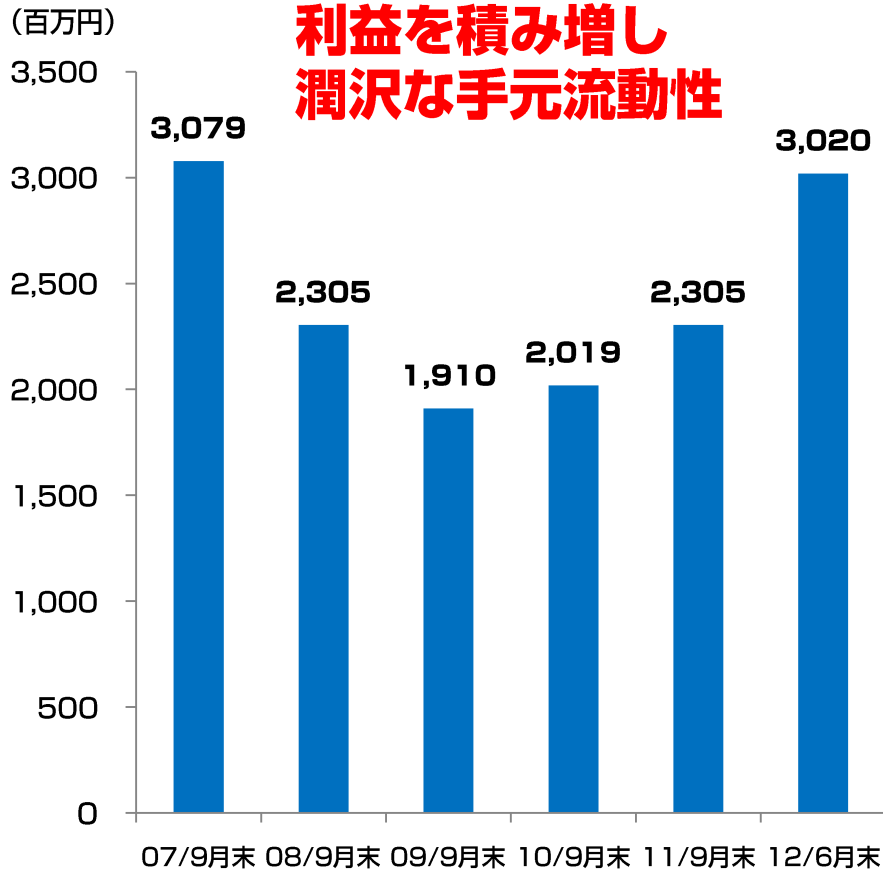
※自己資本＝純資産－少数株主持分－新株予約権

安全性指標

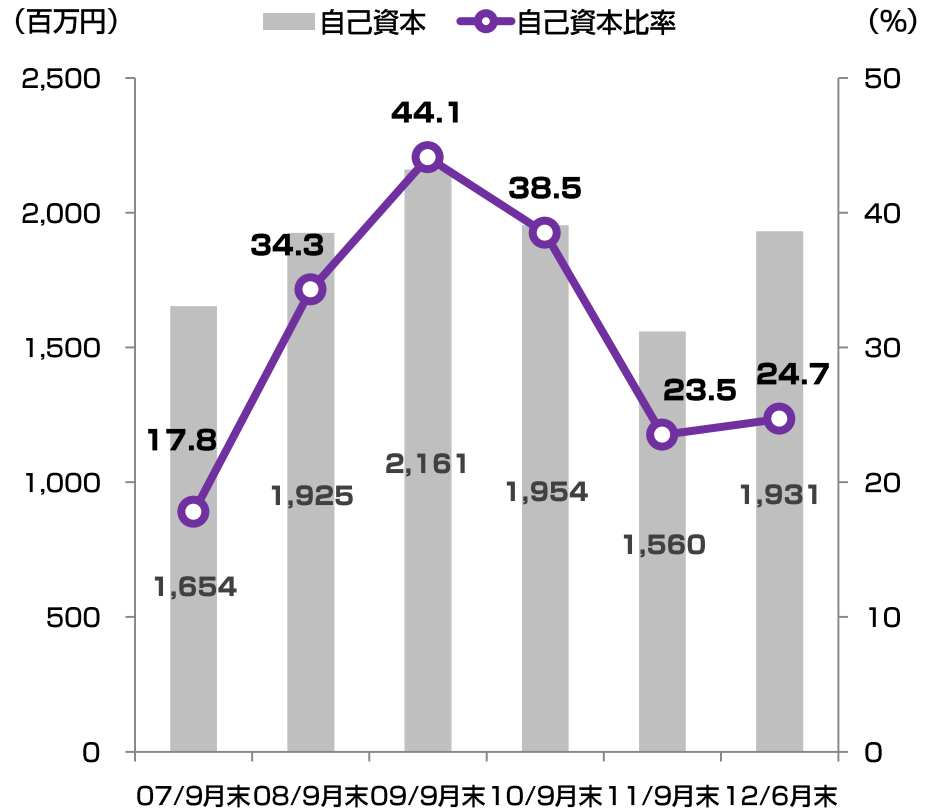
安全性指標（1）手元流動性・自己資本



手元流動性



自己資本比率

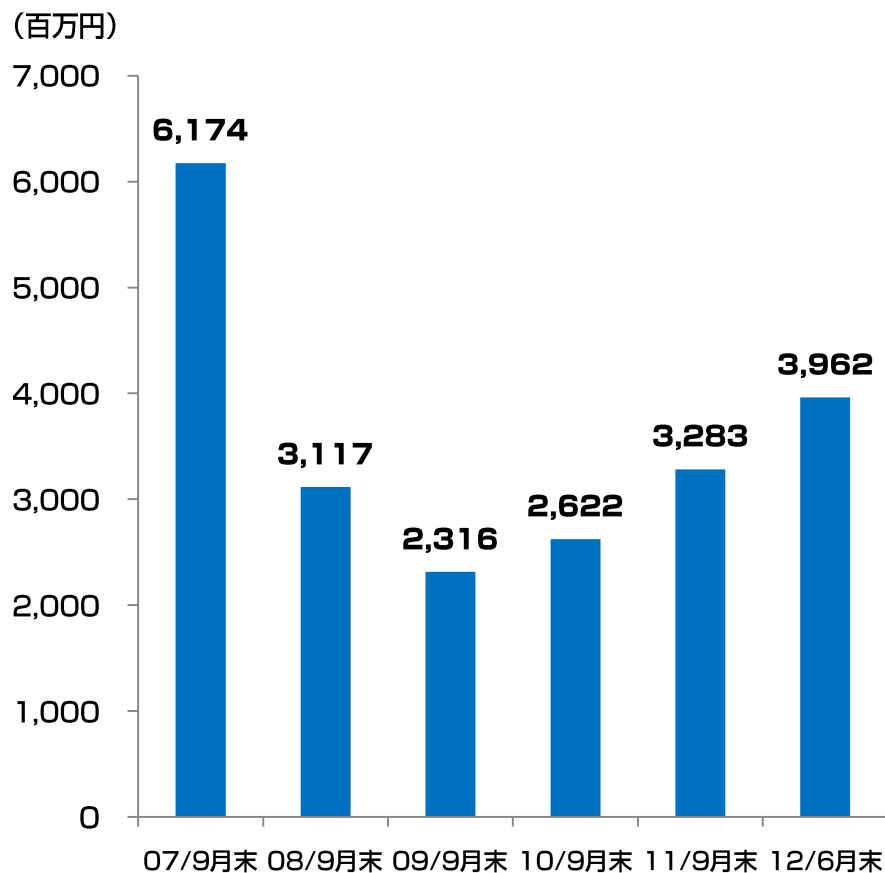


- ※ 1. 手元流動性＝現金及び預金＋流動資産に含まれる有価証券
- 2. 自己資本＝純資産－少数株主持分－新株予約権
- 3. 自己資本比率＝自己資本÷総資産

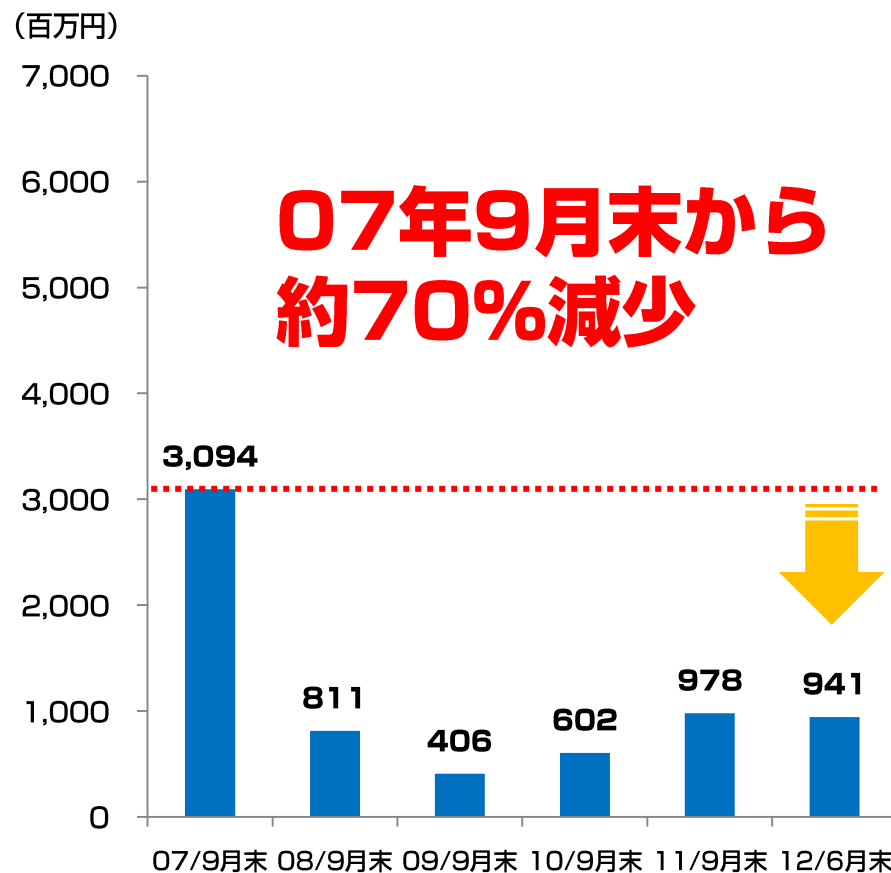
安全性指標 (2) 有利子負債



有利子負債



純有利子負債



※ 1. 純有利子負債 = 有利子負債 - 手元流動性

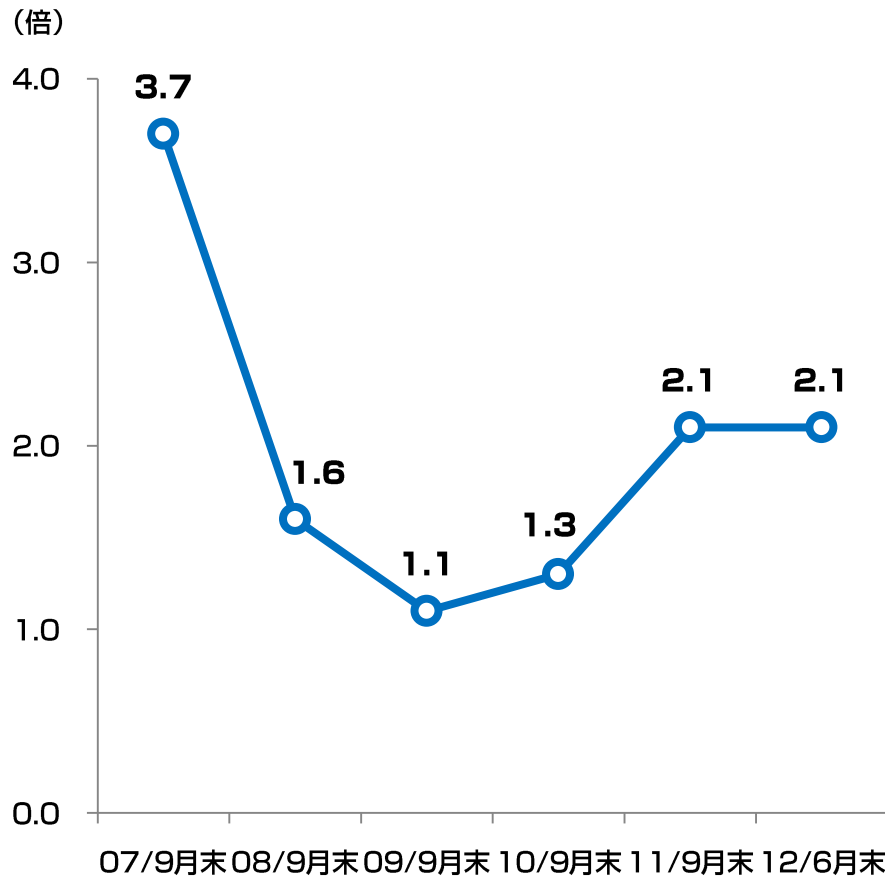
2. 有利子負債 = 短期借入金 + 長期借入金 + 一年以内返済予定長期借入金 + 社債 (リース負債含まず)

3. 手元流動性 = 現金及び預金 + 流動資産に含まれる有価証券

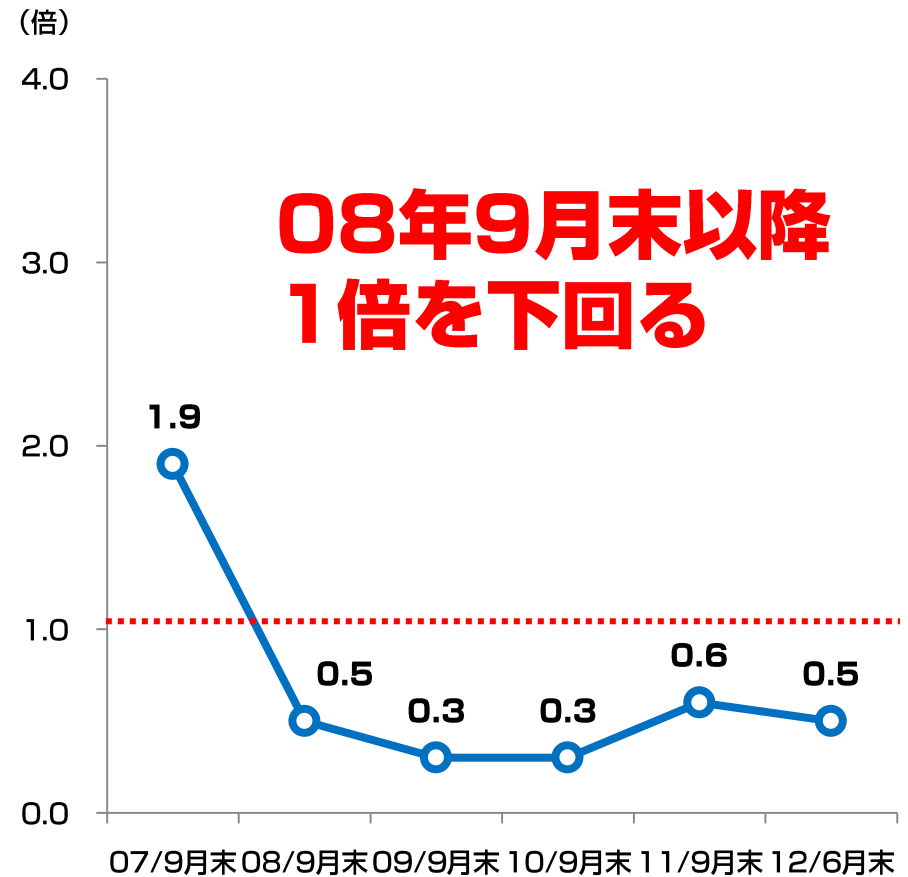
安全性指標 (3) D/Eレシオ



D/Eレシオ



ネットD/Eレシオ



- ※ 1. ネットD/Eレシオ＝純有利子負債÷自己資本
- 2. D/Eレシオ＝有利子負債÷自己資本
- 3. 純有利子負債＝有利子負債－手元流動性
- 4. 有利子負債＝短期借入金＋長期借入金＋一年以内返済予定長期借入金＋社債（リース負債含まず）
- 5. 手元流動性＝現金及び預金＋流動資産に含まれる有価証券

連結B/S サマリー



(百万円)

	11年9月末	12年6月末	増減
自己資本	1,563	1,931	370
自己資本比率	23.6%	24.7%	1.1 point
手元流動性	2,305	3,020	715
純有利子負債	978	941	210
ネットD/Eレシオ	0.6倍	0.5倍	—

建築技術者派遣事業 単体決算概要

単体P/L サマリー



(百万円)

	FY11/Q3 実績	FY12/Q3 実績	増減額	増減率
売上高	4,075	4,719	643	15.8%
売上総利益	1,326 (32.5%)	1,613 (34.2%)	287	21.7%
販売費及び一般管理費	718 (17.6%)	788 (16.7%)	70	9.8%
営業利益	607 (14.9%)	824 (17.5%)	217	35.7%
経常利益	551 (13.5%)	796 (16.9%)	245	44.5%
四半期純利益	262 (6.4%)	469 (10.0%)	207	78.9%

※ () = 売上高比率

売上構成4指標

技術者数

×

稼働率

×

稼働時間

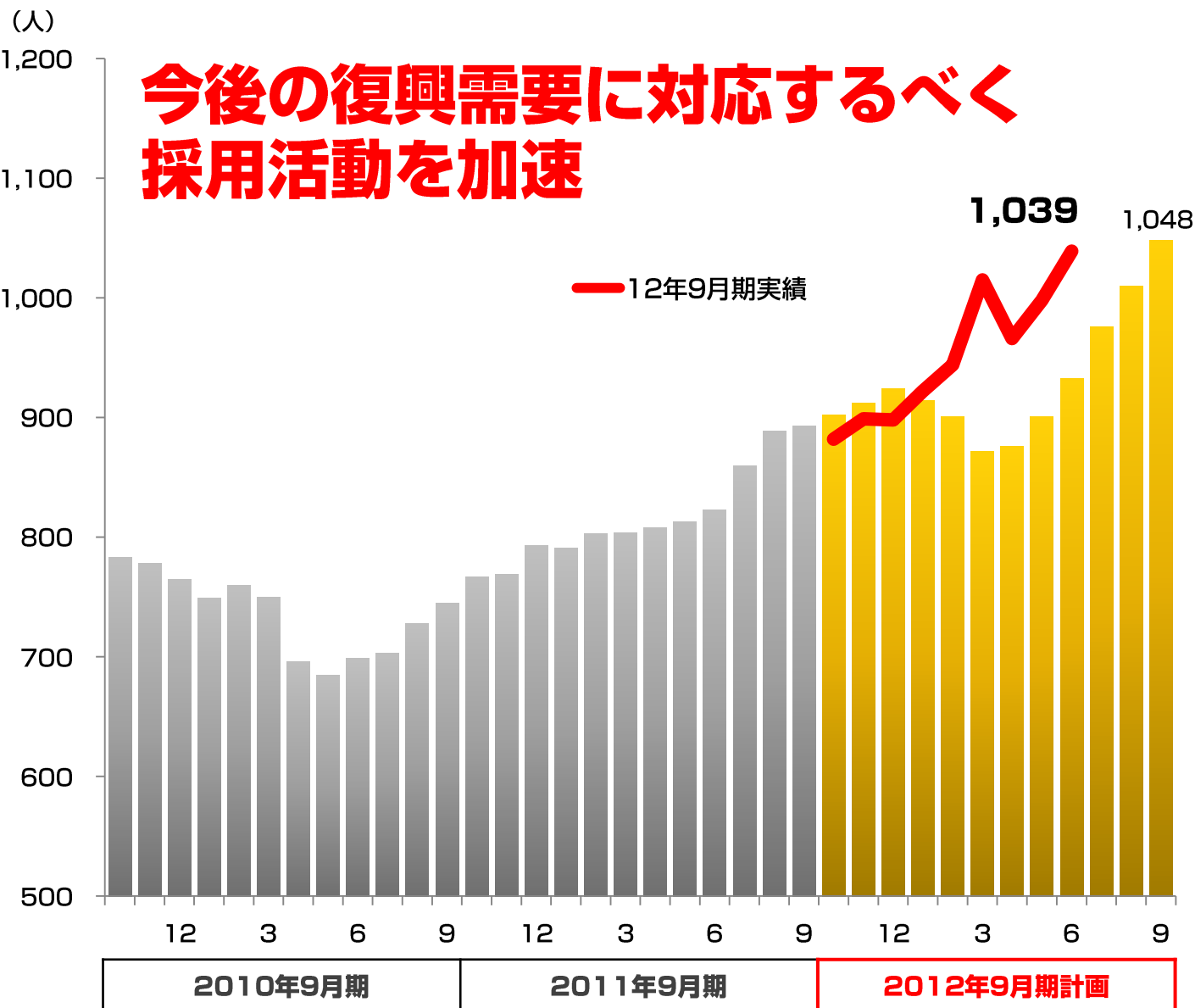
×

派遣単価



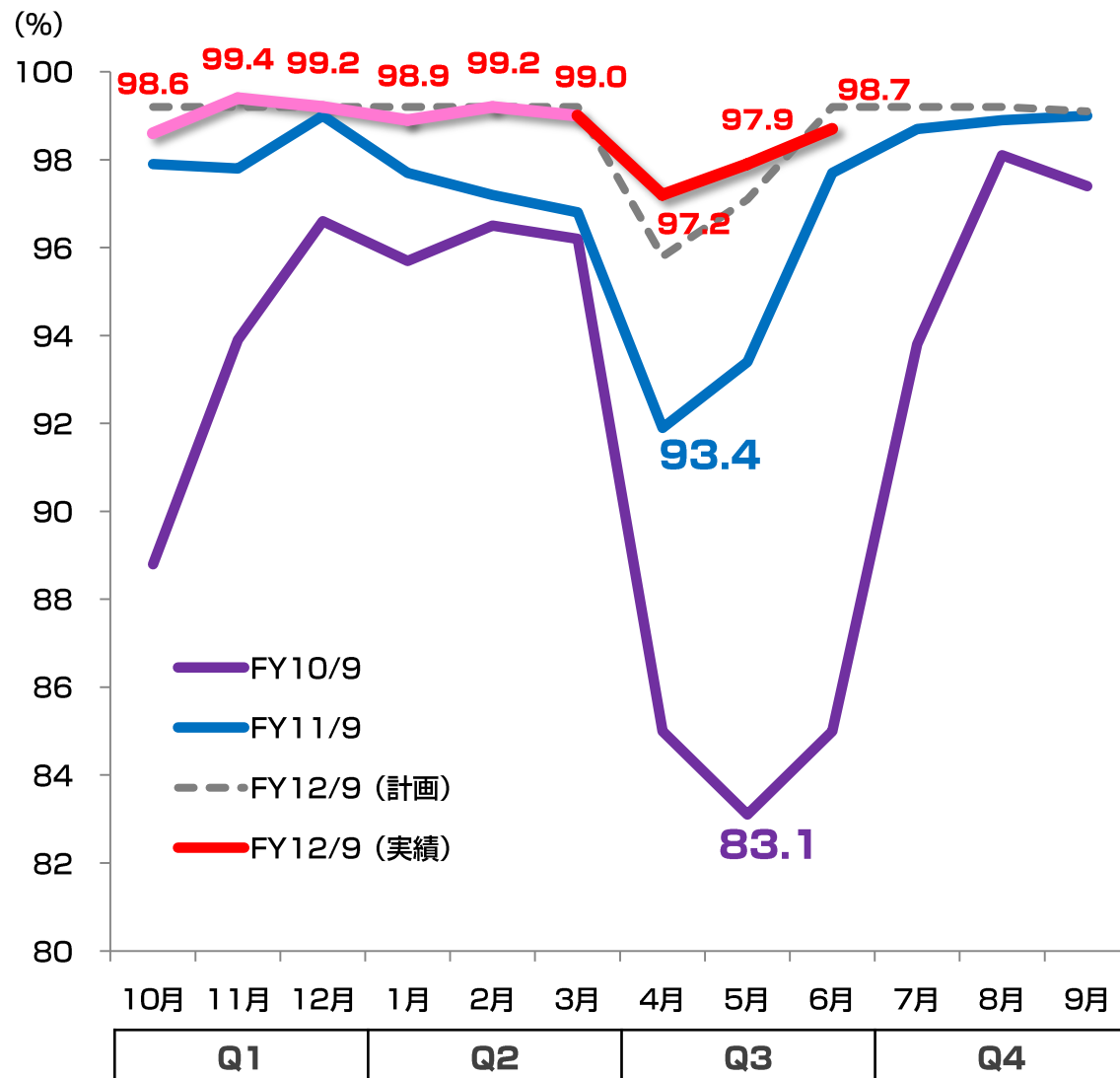
売上高

経営指標（1）技術者採用計画



※各月末技術者数

経営指標 (2) 稼働率の推移



2012年9月期
'11/10月~'12/6月
平均98.7%

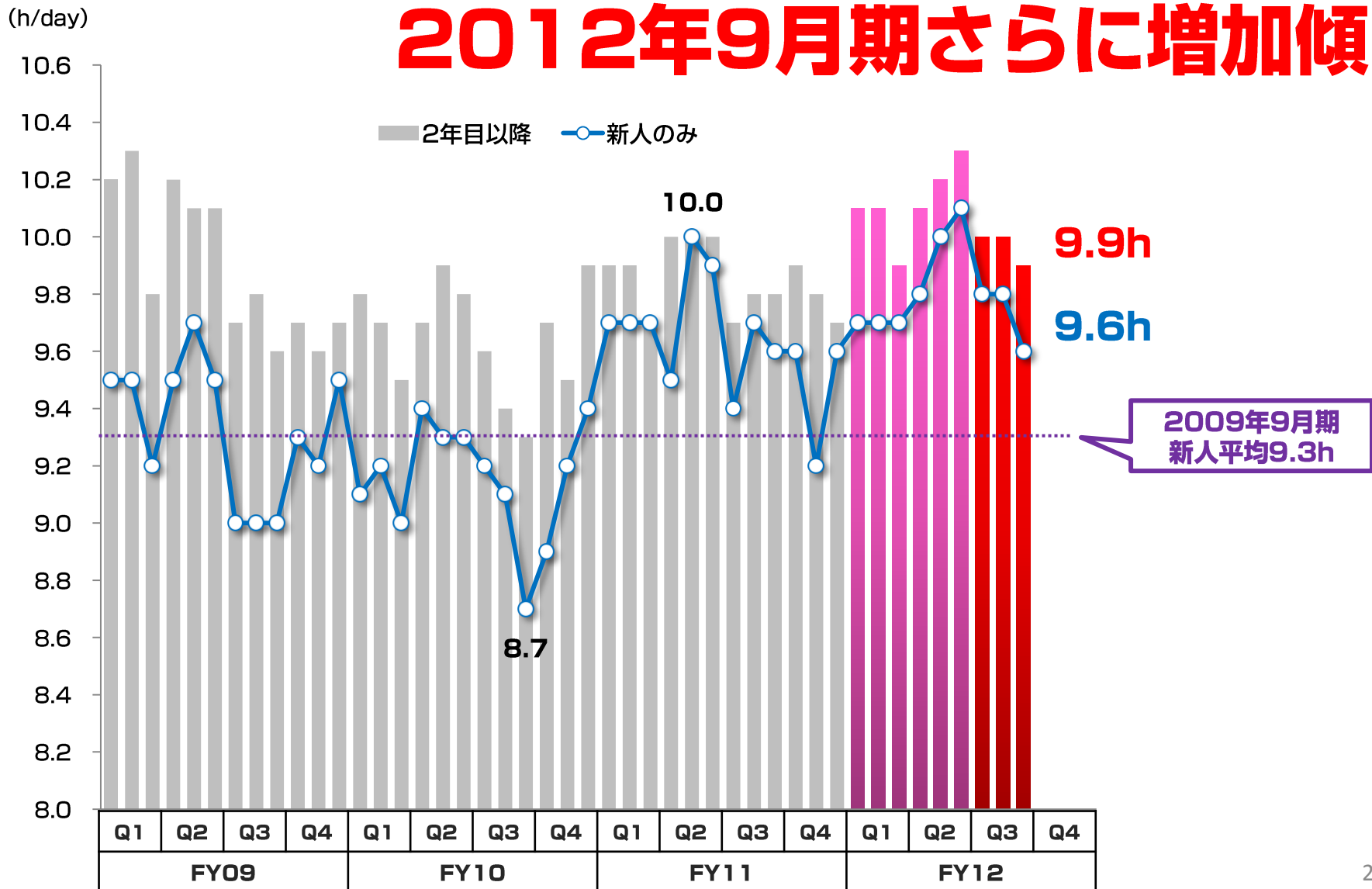
平均98.7%目標

- ☑前年比1.5pt.増加の平均98.7%の稼働率を目指す
- ☑2011年7月頃より稼働率100%近い水準で推移
- ☑現場の減少・着工直後等の要因から需要が減少する4~6月も95%以上をキープ

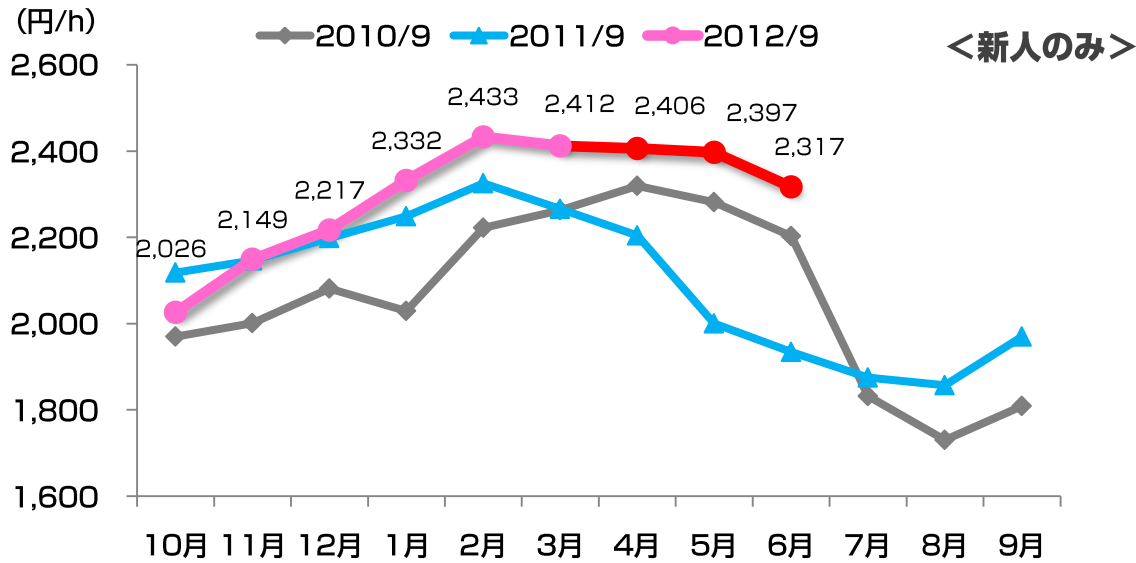
経営指標 (3) 稼働時間の推移



2012年9月期さらに増加傾向

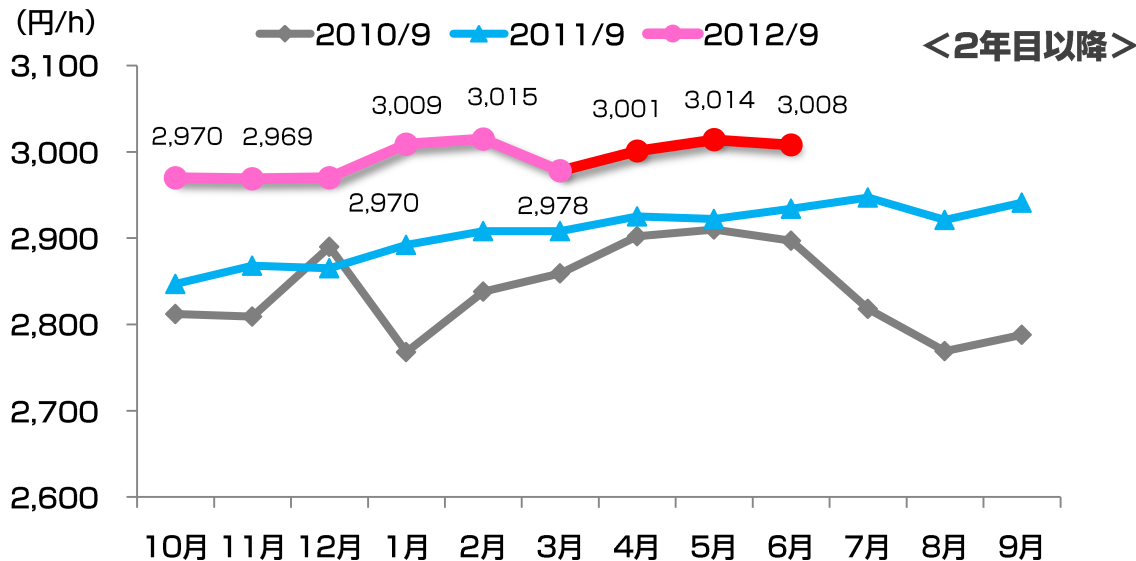


経営指標（４）派遣単価の推移



前年同月比**20%増**
(2012年6月)

営業部門の強化策
営業員に対し派遣単価に
重点を置いた査定を導入



**積極的な営業活動で
更なる回復を目指す**

売上構成4指標 サマリー



	FY11/Q3	FY12/Q3	増減
技術者数	823人	1,017人	194人
稼働率	96.6%	98.7%	2.1 point
稼働時間	9.8h/day	9.9h/day	0.1h
派遣単価	1,934yen/h	2,317yen/h	383yen

全ての指標が増加傾向

今後の動き

今後の動き

TOPIC



- 1. 12年度 採用計画修正**
- 2. 13年度 更に採用強化**
- 3. 東北営業所 技術者増員**

12年9月期 通期業績予想

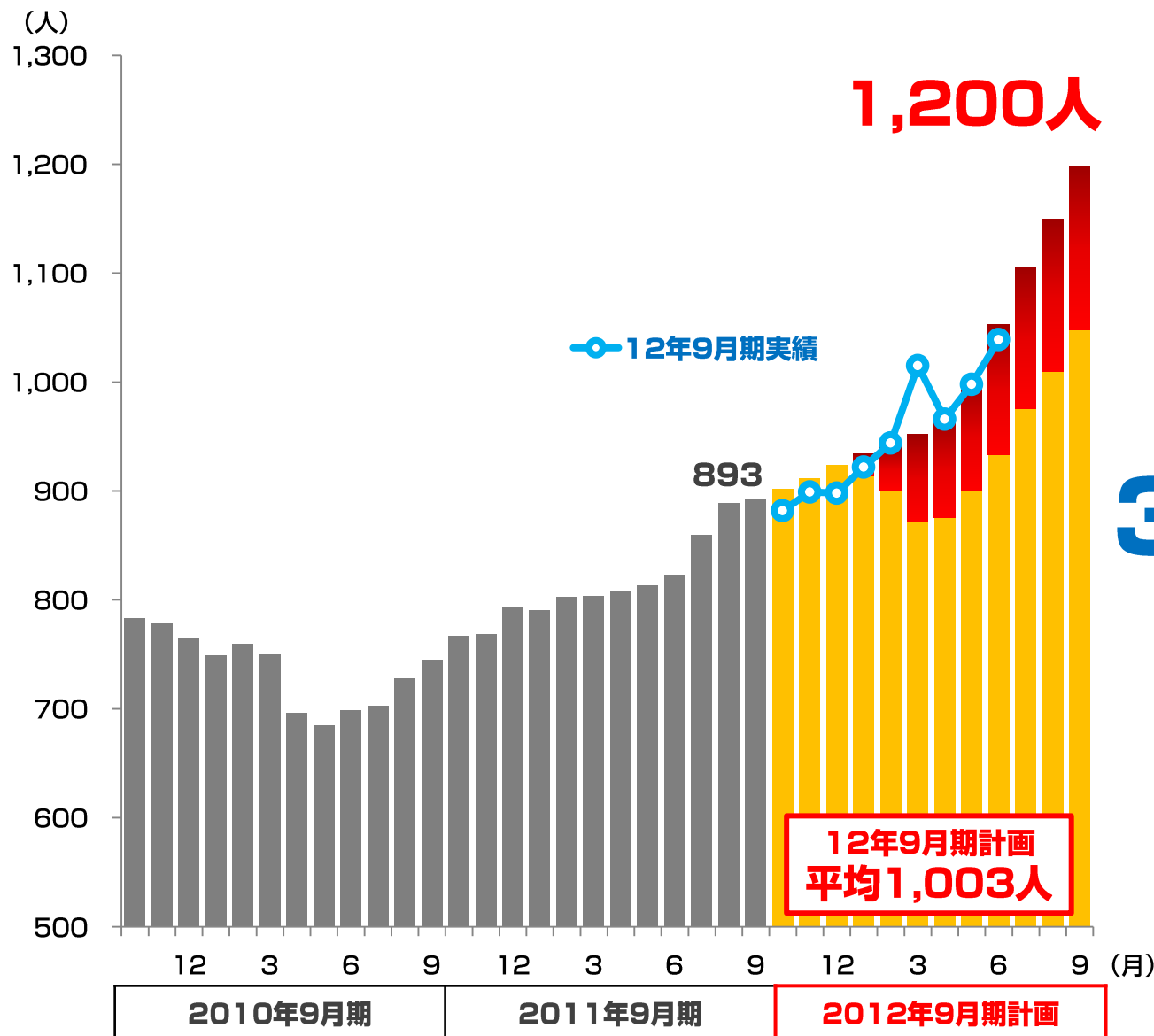


(百万円)

	単体			連結		
	2011 実績	2012 予想	増減率	2011 実績	2012 予想	増減率
売上高	5,459	6,700	22.7%	6,816	11,200	64.3%
営業利益	728	1,200	64.8%	542	1,300	139.5%
経常利益	535	1,150	114.6%	451	1,400	210.2%
四半期純利益	244	650	166.4%	102	850	731.4%

※業績予想の数値につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により上記予想と異なる場合があります。

技術者採用計画の修正



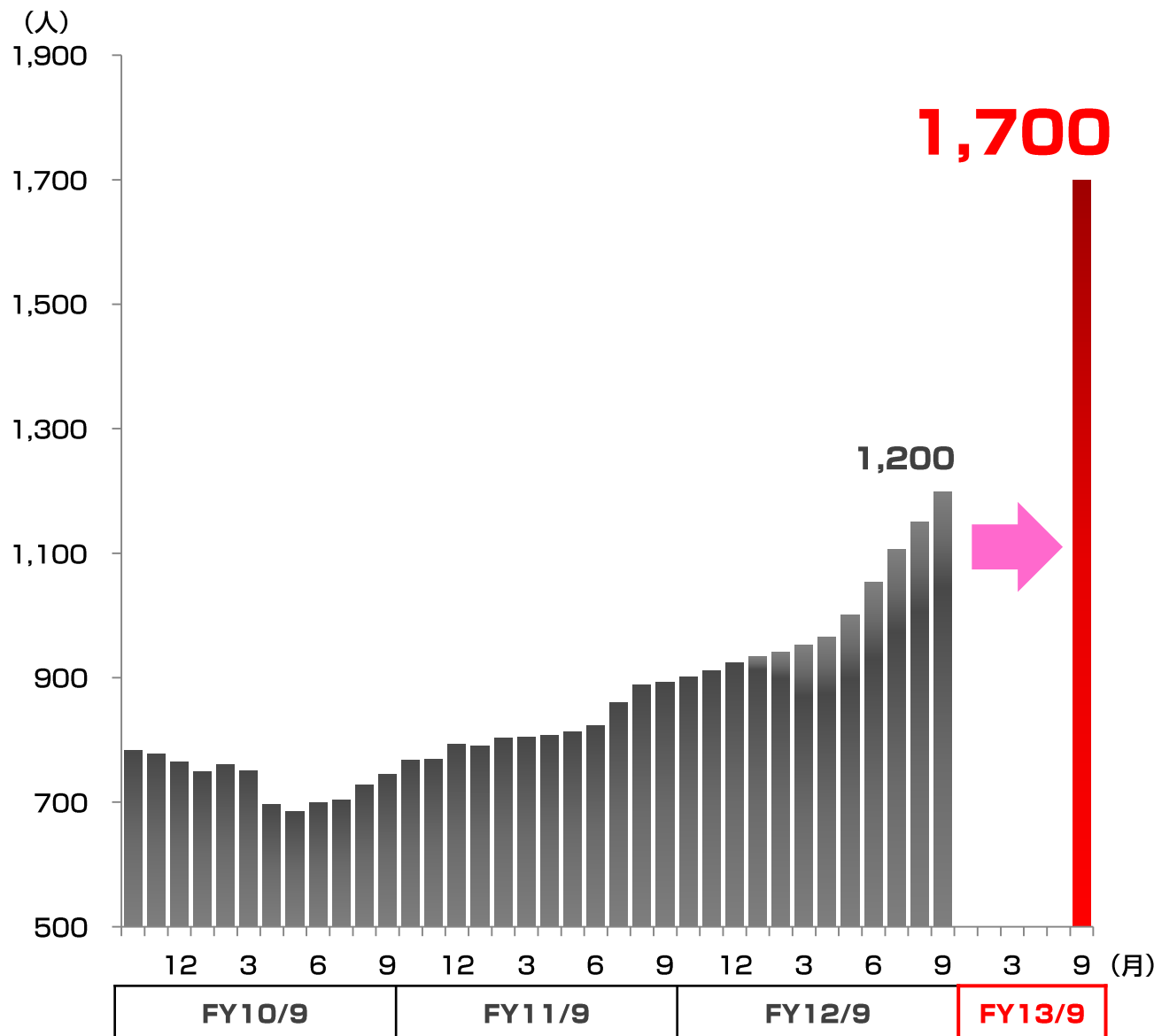
**採用計画
上方修正**

305人純増

期初計画155+増員150

※各月末技術者数

技術者採用計画



**2013年度
新卒採用
500人**

**2013年春
採用計画調査**
(日本経済新聞社まとめ)

18位

※各月末技術者数

技術者採用計画



2013年度
新卒採用
500人

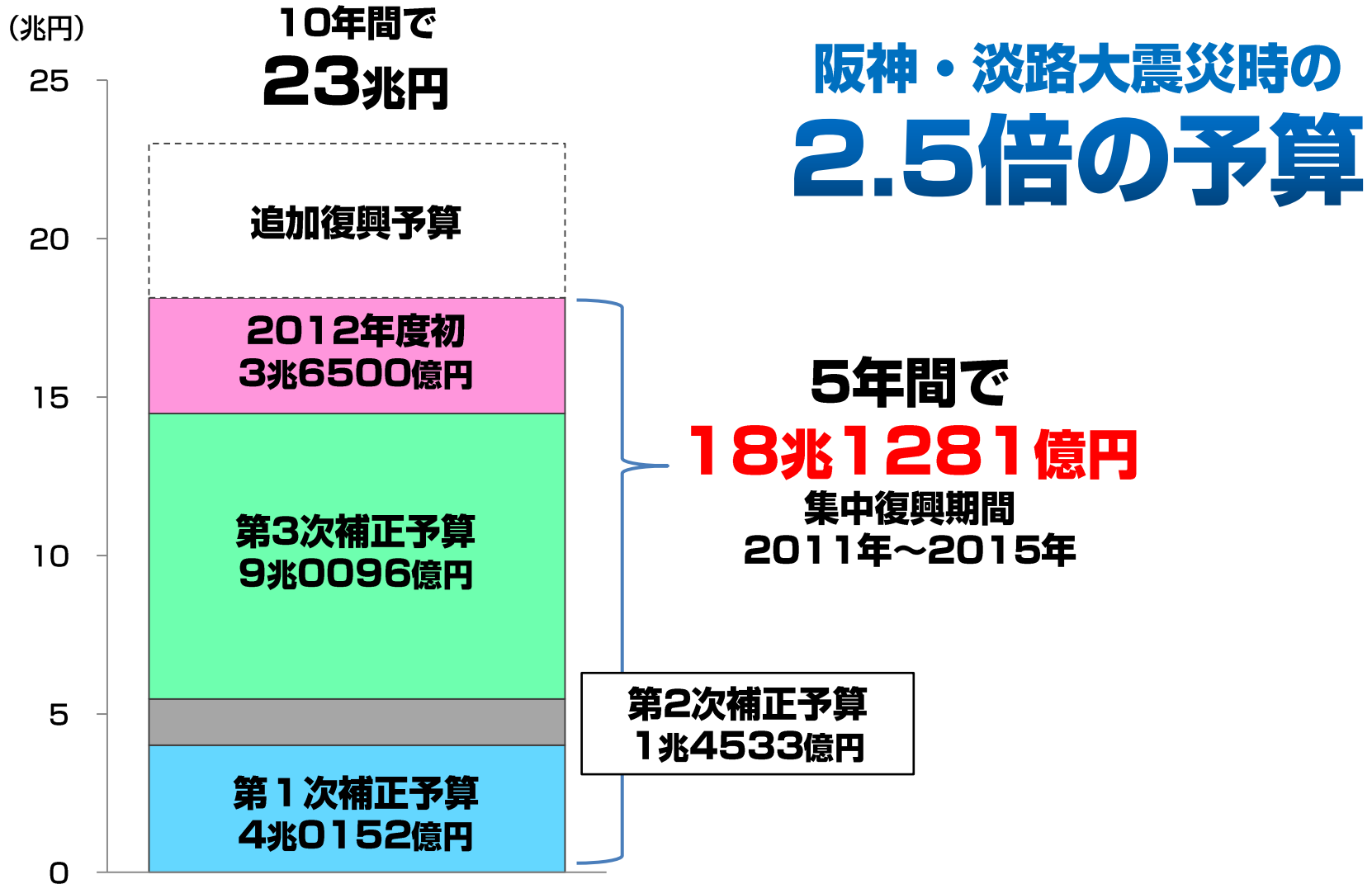
2013年春
採用計画調査
(日本経済新聞社まとめ)

18位

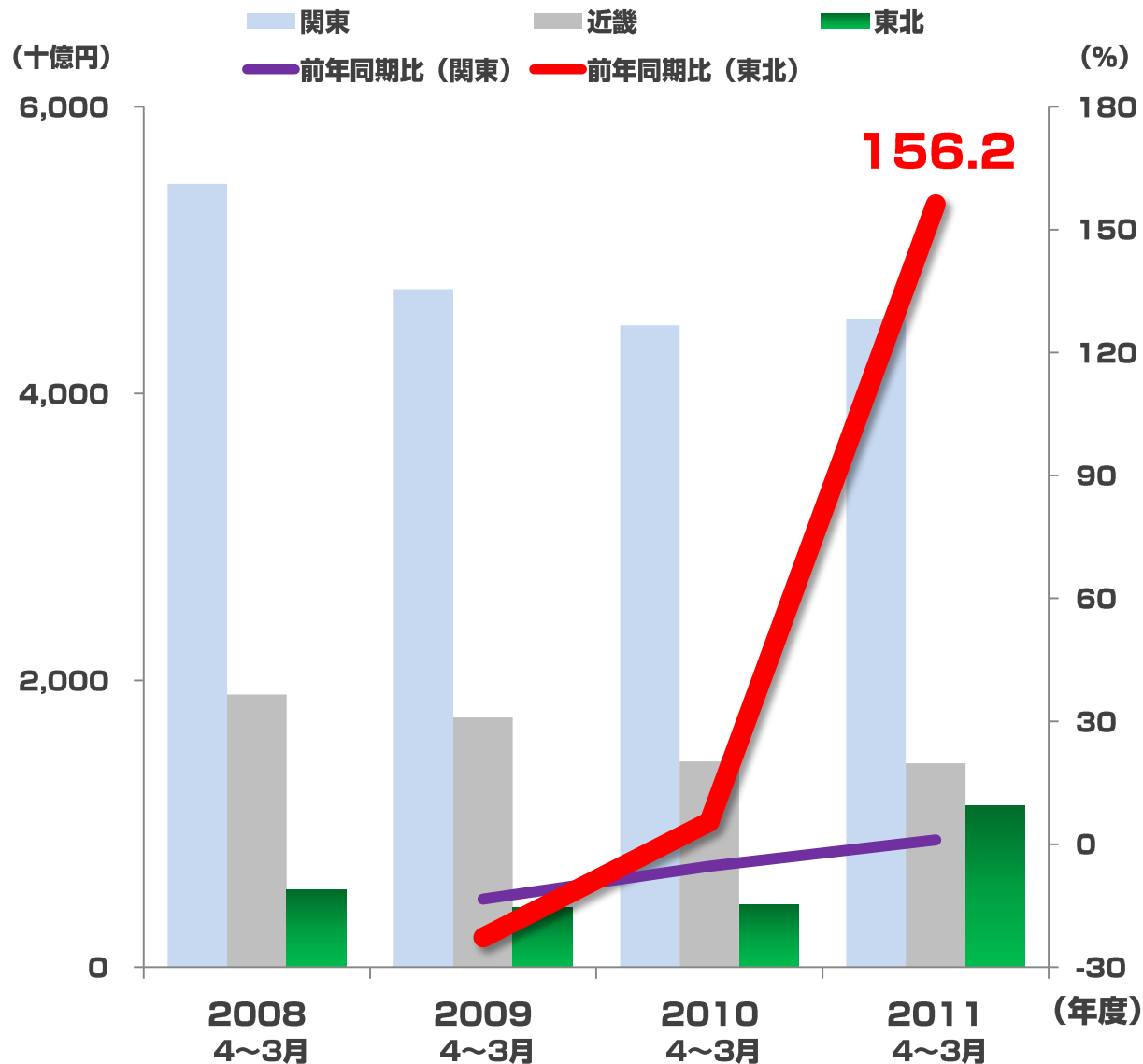
※各月末技術者数

東北復興

東北復興予算



地域別 建設工事受注額



東北地方
156.2%増加
(4~3月累計)

1. 復興庁発足

被災地からの相談・要望の「ワンストップ対応」を目指す

- 1) 「復興特別区域」の認定
- 2) 「復興交付金」の配分

東京勤務者が半数以上、省庁の縦割り等課題も

2. 人件費の高騰を主因に工事の発注価格引き上げ

- 1) 岩手・宮城・福島の3県が対象
- 2) 県ごとに労務費単価を引き上げ（3ヶ月に1度見直し）
- 3) 被災地以外のゼネコンと被災地の建設会社共同で受注できる「復興JV（共同事業体）」制度
- 4) 作業員の宿泊費も発注価格に反映

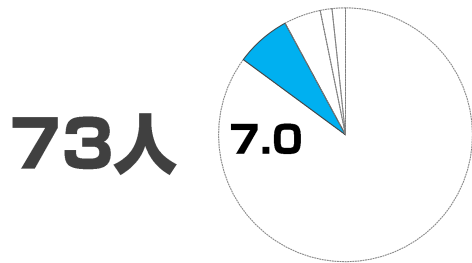
被災者の雇用が進まない恐れも

営業所の紹介



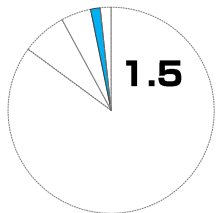
東北復興の一助となるべく 仙台営業所を開設

※2012年6月末現在



大阪営業所

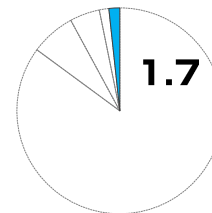
福岡営業所



16人

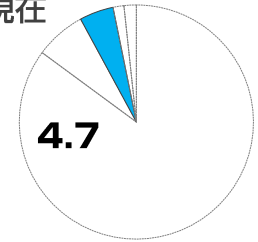
名古屋営業所

18人



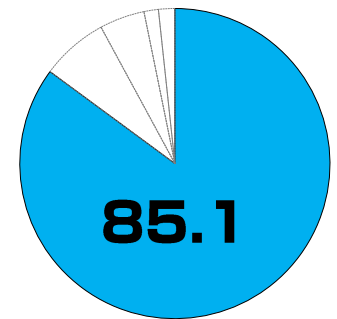
34人→49人

※2012年3月末現在



仙台営業所
(11年5月開設)

東京本社



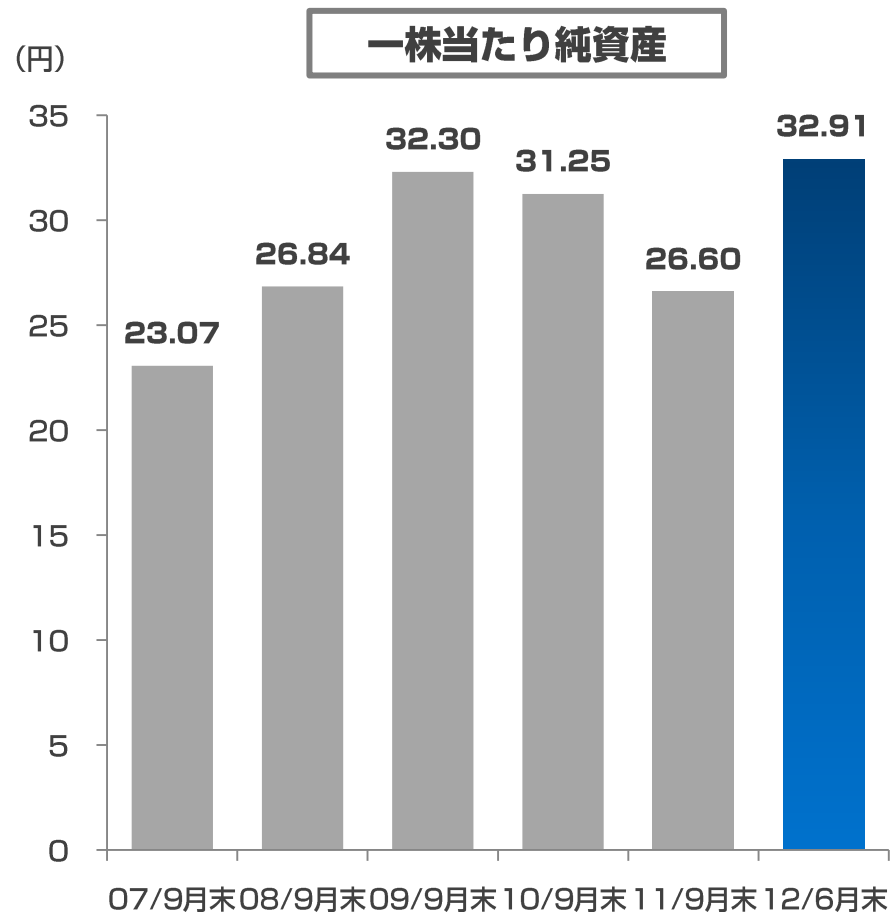
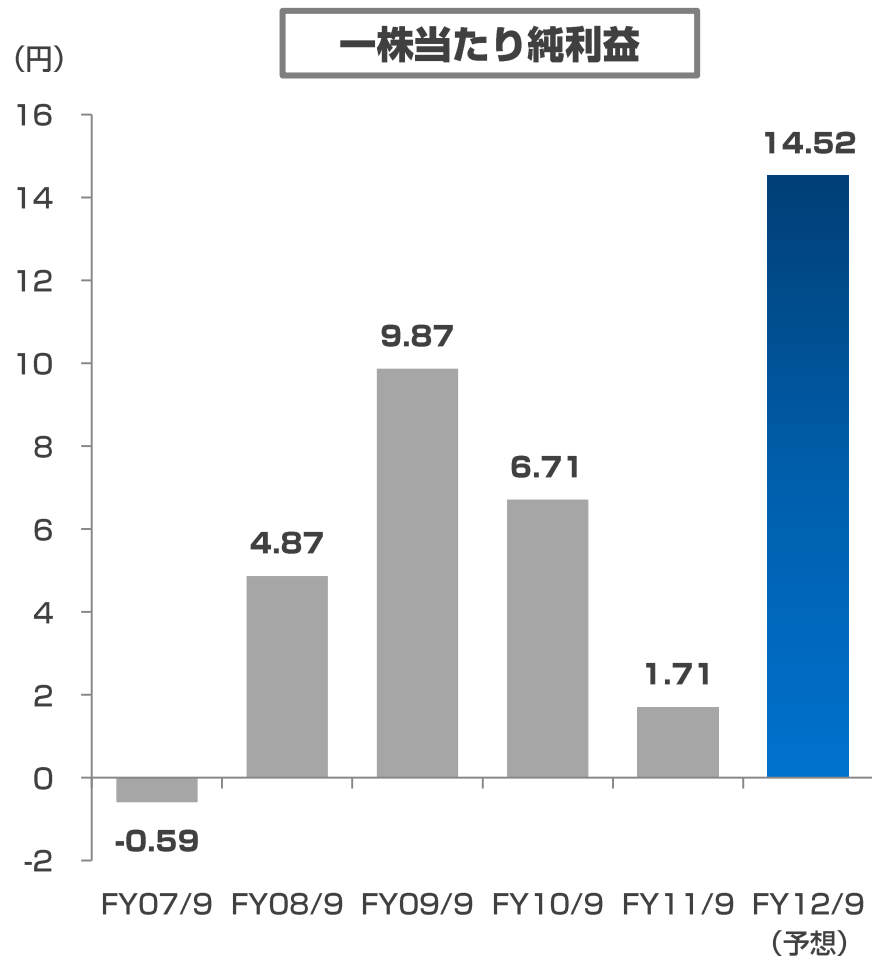
883人

株主還元

一株当たり純利益・純資産

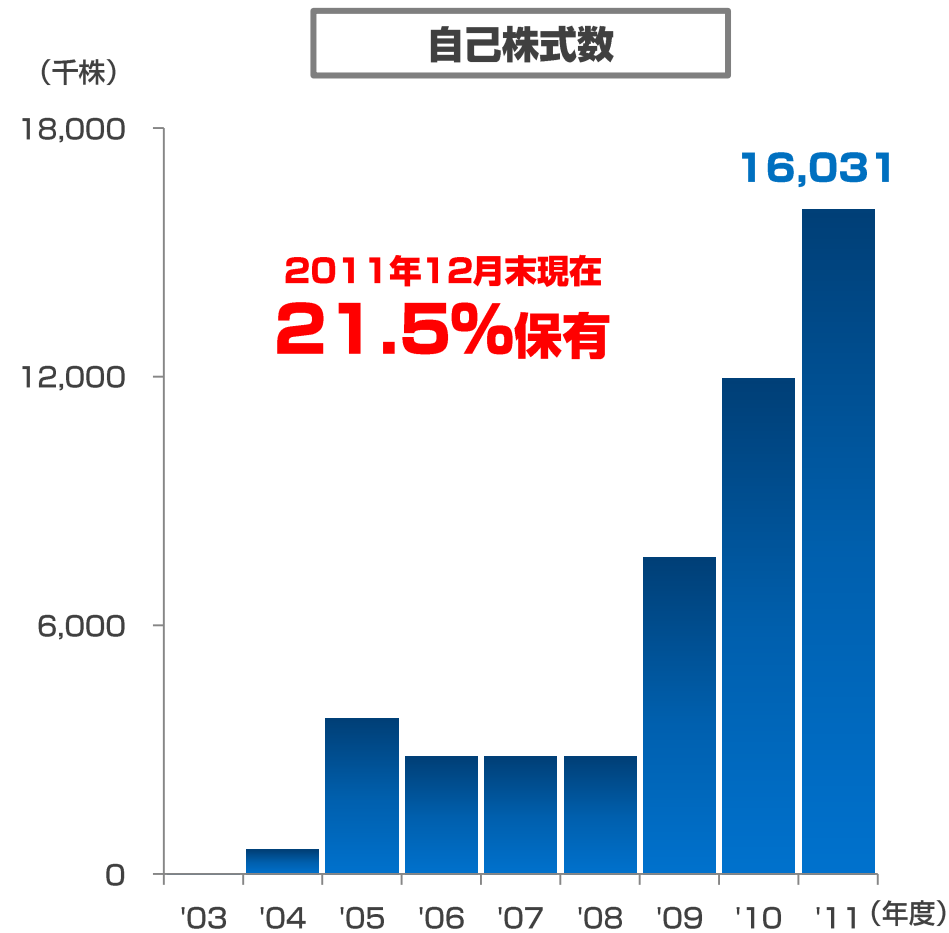
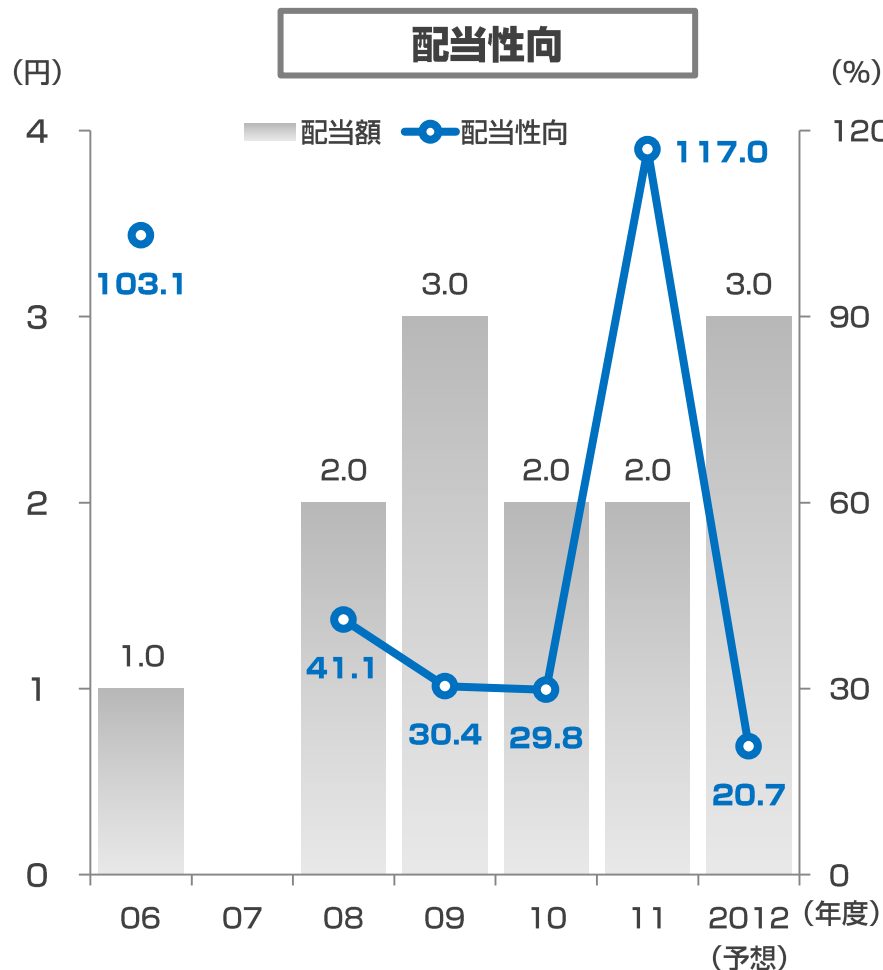


純利益・純資産ともに成長局面へ



- ※ 1. 一株当たり純利益 = 当期純利益 ÷ (発行済株式総数 - 自己株式) × 100
- 2. 一株当たり純利益 = 自己資本 ÷ (発行済株式総数 - 期末自己株式数) × 100
- 3. 自己資本 = 純資産 - 少数株主持分 - 新株予約権

配当性向30%目標・機動的な自己株式の取得



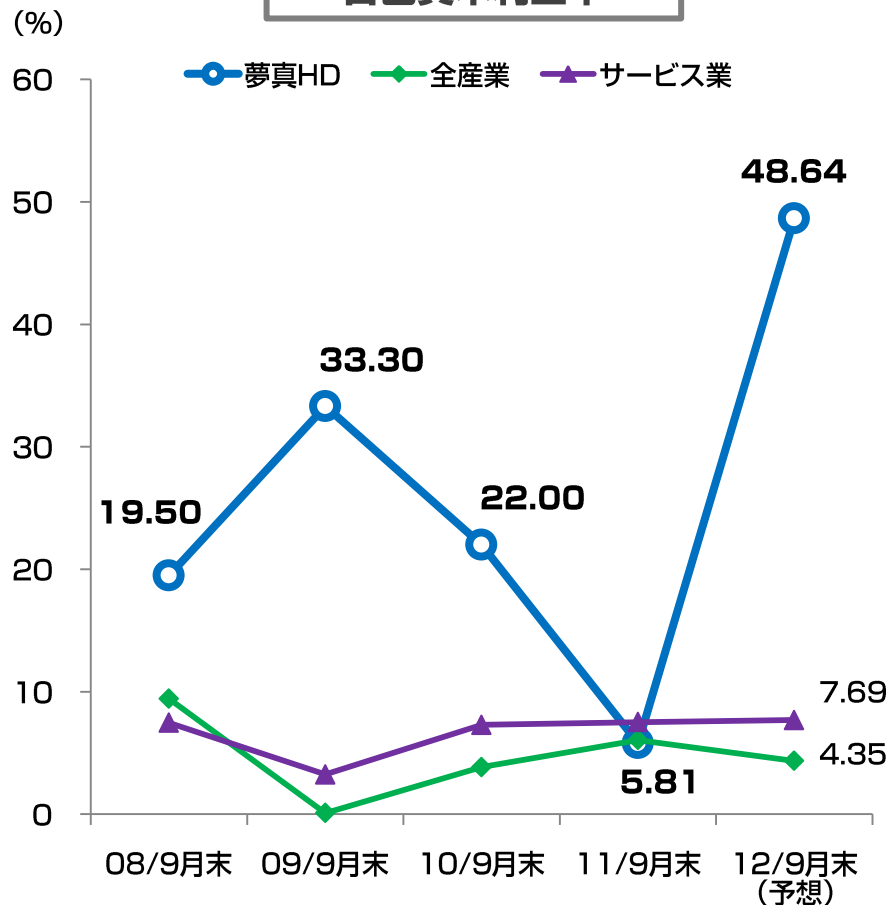
※自己株式保有割合は発行済株式総数74,573,440株をもとに算出

自己資本利益率・純資産配当率

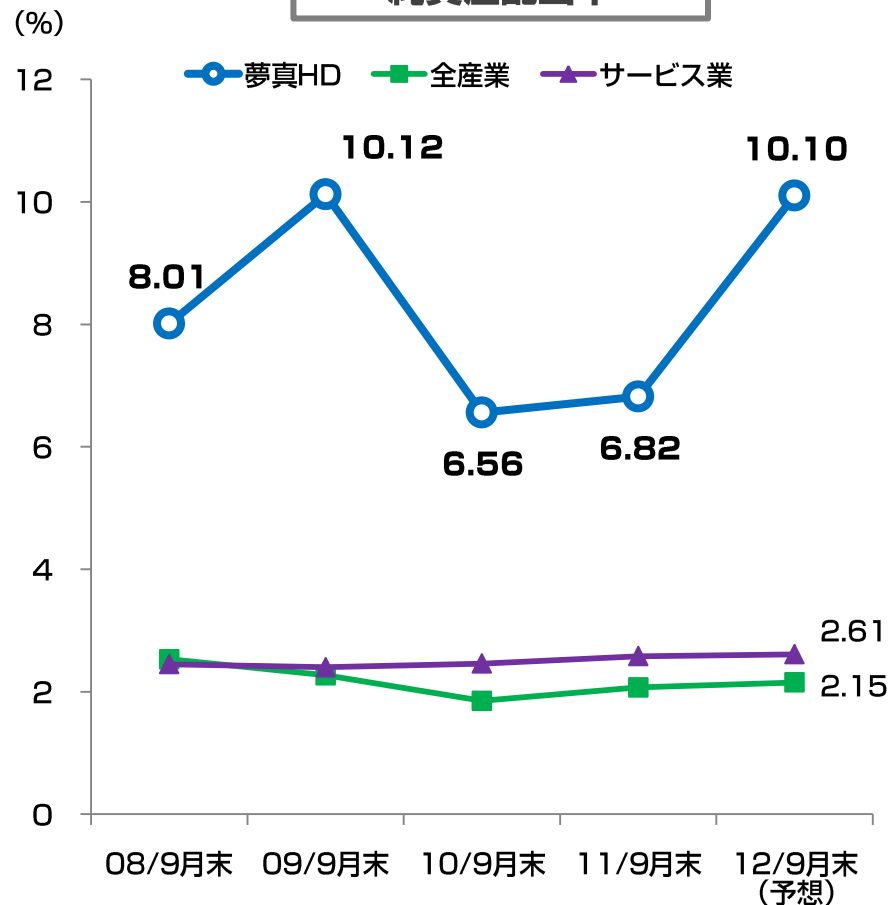


全産業・サービス業と比較し高い資本効率

自己資本利益率



純資産配当率



- ※ 1. 自己資本利益率 = 当期純利益 ÷ 自己資本 (期中平均) × 100
- 2. 純資産配当率 = 配当性向 × 自己資本利益率
- 3. 全産業・サービス業は東証一部銘柄

免責事項

本資料は、資料作成者が信頼できると判断した情報源から入手した情報に基づいて作成しておりますが、当社および資料作成者はこれらの情報が正確であるとの保証はいたしかねます。情報が不完全または要約されている場合もあります。本資料に記載する価格・数値等は、過去の実績値、概算値あるいは将来の予測値であり、実際とは異なる場合もございます。

本資料は将来の結果をお約束するものでもございませぬし、資料にある情報をいかなる目的で使用される場合におきましても、お客様の判断と責任において使用されるものであり、本資料にある情報の使用による結果について、当社および資料作成者が責任を負うものではございませぬ。投資に関する最終決定はお客様ご自身の判断でなさるようお願いいたします。



JASDAQ

<お問い合わせ>

〒112-0012

東京都文京区大塚3-11-6 大塚三丁目ビル

株式会社夢真ホールディングス IR室

TEL : 03-5981-0672 FAX : 03-5981-0711

E-mail : ir@yumeshin.co.jp

エンジニア派遣事業 (夢テクノロジー)

ハイライト



- 1. 経営資源 徹底した効率化**
- 2. 営業利益 約2倍に**
- 3. 技術者 下半期より増員**

施策	摘要	効果
拠点・寮の統廃合	溝の口・岡崎寮廃止 本社・大阪・福岡を夢真HDと共用化	35百万円/年の削減
管理系の仕事集約	残業の抑制	70百万円/年の削減
旅費交通費の削減	支店長会議の廃止 不要な出張の削減	10百万円/年の削減
通信費の削減	通信方法の変更 不要なサーバの見直し	5百万円/年の削減
待機コストの削減	稼働率の向上	50百万円/年の削減
支払の見直し	購買の見直し等	20百万円/年の削減

年間1.9億円の経費圧縮

2012年9月期 業績実績および予想

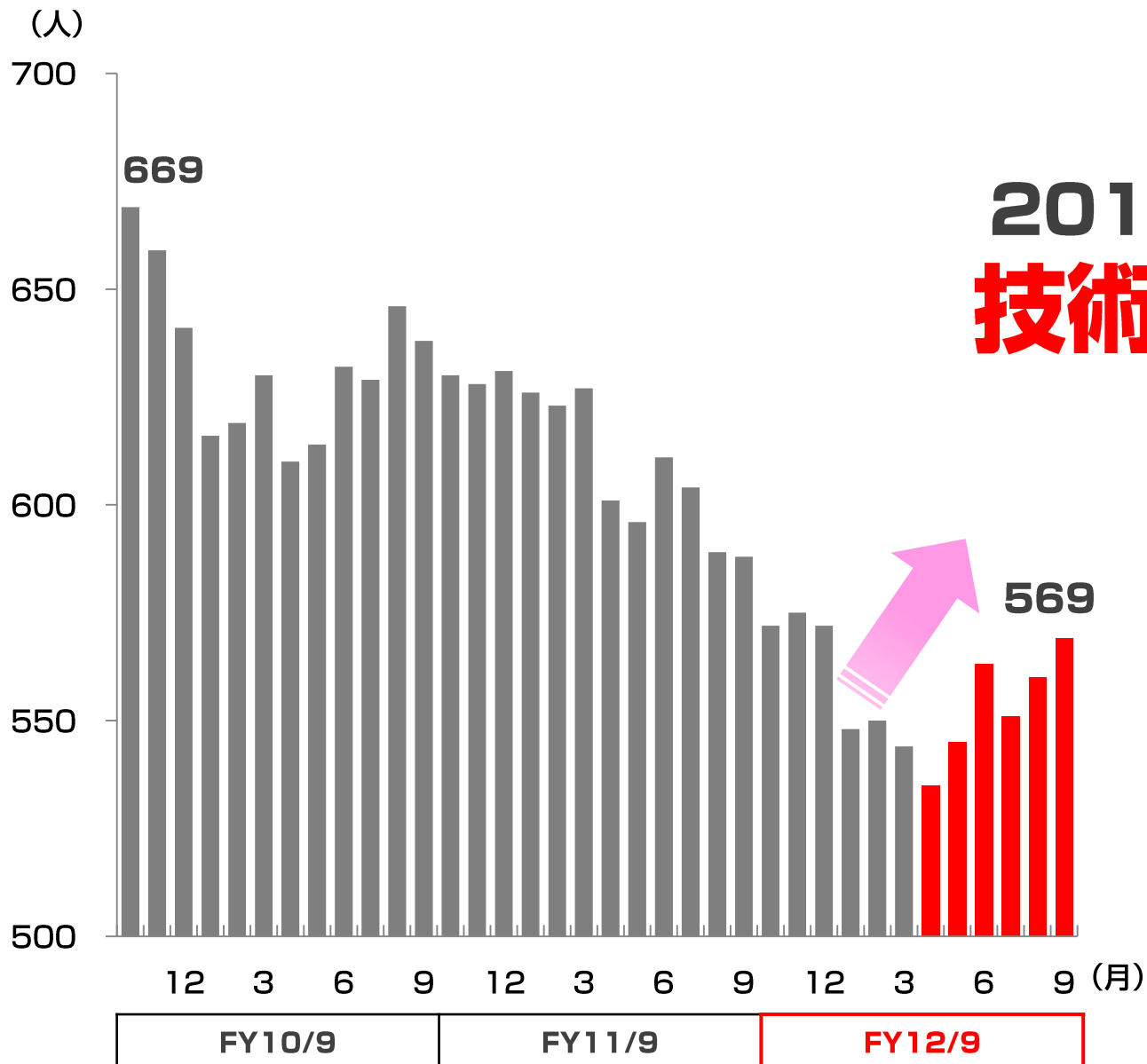


(百万円)

	第3四半期				通期		
	'11/実績	'12/実績	増減額	増減率	11/実績	12/予想	増減率
売上高	3,207	2,855	▲352	▲11.0%	4,196	3,800	▲9.4%
営業利益	106	207	100	93.9%	125	200	59.8%
経常利益	107	222	115	107.6%	125	200	58.7%
四半期純利益	8	214	205	—	▲178	180	—

※業績予想の数値につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により上記予想と異なる場合があります。

技術者数の推移



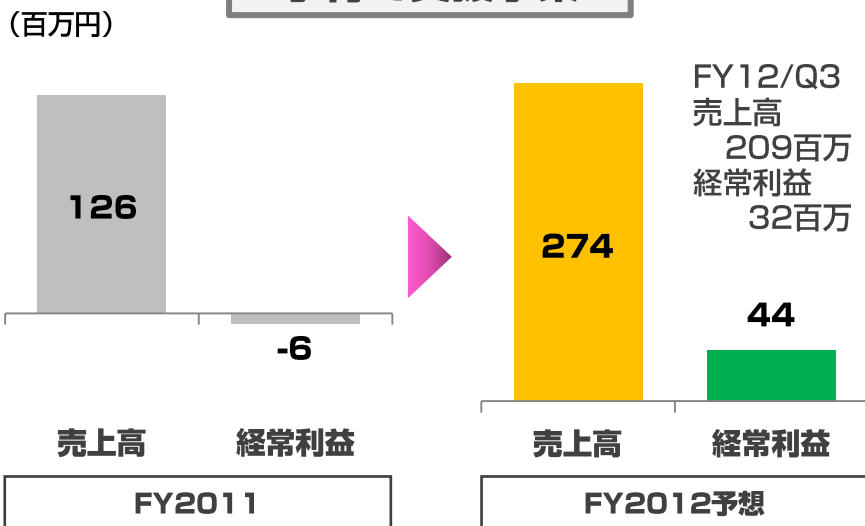
2012年4月より
技術者増員へ

子育て支援事業 医療介護支援事業

子育て支援事業・医療介護支援事業

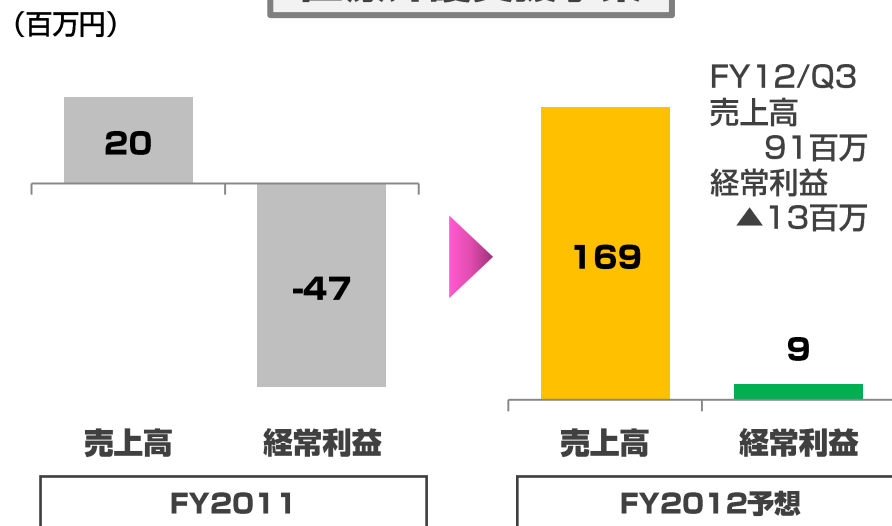


子育て支援事業



認証保育所
3ヶ所運営

医療介護支援事業



デイサービス施設
2ヶ所運営

共に黒字化を目指す